

地方整備局（港湾空港関係）の事業における

## 電子納品運用ガイドライン(案)

平成 17 年 3 月

国土交通省港湾局

## 目 次

<b>1. 電子納品の概要と本案の取り扱い</b> .....	<b>1</b>
1.1 目的 .....	1
1.2 適用する事業 .....	1
1.3 電子納品の定義 .....	1
1.4 電子納品要領・基準(案) .....	2
1.5 電子納品要領・基準(案)の港湾空港関係事業への適用 .....	3
1.6 要領・基準(案)の相互関係 .....	4
1.7 電子納品の流れ .....	5
<b>2. 電子納品の対象範囲</b> .....	<b>6</b>
2.1 対象範囲 .....	6
2.2 工事における電子納品対象資料の範囲 .....	7
2.3 業務における電子納品対象資料の範囲 .....	8
<b>3. 電子納品の実施にあたっての留意事項等</b> .....	<b>9</b>
3.1 特記仕様書への記載 .....	9
3.2 積算上の考え方 .....	12
3.3 発注図の準備 .....	13
3.4 工事帳票管理システムの利用準備 .....	14
3.5 受発注者間協議事項 .....	16
3.6 電子成果品の作成 .....	18
3.7 電子データを用いた書類検査 .....	20
3.8 電子成果品の保管管理 .....	24
<b>4. 問い合わせ</b> .....	<b>25</b>
<b>5. 参考資料</b> .....	<b>26</b>
5.1 アクションプログラム .....	26
5.2 参考情報の入手先 .....	27
5.3 電子成果品作成に関する参考 .....	27
5.4 CAD のフォーマットについて .....	28
5.5 用語解説 .....	29

付属資料

地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品要領(案)の運用について

# 1. 電子納品の概要と本案の取り扱い

## 1.1 目的

国土交通省において電子納品要領・基準(案)が策定され、業務・工事について成果品の電子納品を実施している。また、電子納品を具体的に実施するにあたって発注者が留意すべき事項を「電子納品運用ガイドライン(案)」としてとりまとめている。

「地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン(案)」(以下、「本案」という)は、地方整備局(港湾空港関係)(以下、「港湾空港関係」という)の事業における電子納品に対応するため、国土交通省の港湾空港関係の職員に向けて作成したものである。

本案は、基本的に「電子納品運用ガイドライン(案)」(官房版)に沿った内容とまとめ方を行いつつ、港湾空港関係の事業の進め方を考慮して、業務・工事における電子納品を実施するための特記仕様書作成や受発注者間での事前協議の内容、さらに完成検査方法など電子納品を実施するために必要な措置を記載している。

なお、本案は必要に応じて適宜見直しを行う。

## 1.2 適用する事業

本案は、以下に示す事業において電子納品を行う場合に適用する。

- ・ 港湾整備事業
- ・ 海岸整備事業
- ・ 空港整備事業

## 1.3 電子納品の定義

「電子納品」を以下の通り定義する。

電子納品とは、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、電子納品に関する要領・基準(案)等に表示されたファイルフォーマットに基づいて作成されたものを指す。

電子納品は、調査・設計業務や工事などの最終成果品を電子データを、電子納品に関する要領・基準(案)に表示されたファイルフォーマットに基づいて作成し、納品することによって、以下の目的を実現することを目指している。

- ・ ペーパーレス化による、省スペース・省資源化
- ・ 電子情報の利活用による業務の効率化
- ・ 情報共有による品質の向上

#### 1.4 電子納品要領・基準(案)

国土交通省においては電子納品に係わる要領・基準(案)として、以下の要領・基準(案)を策定している。

##### 【電子納品要領・基準(案) (官房版)】

業務や工事の成果品を作成する際のフォルダ構成やファイル形式など、納品される電子データの仕様等について規定したもの。

- ・ 土木設計業務等の電子納品要領(案)
- ・ 工事完成図書の電子納品要領(案)
- ・ 測量成果電子納品要領(案)
- ・ 地質・土質調査成果電子納品要領(案)
- ・ デジタル写真管理情報基準(案)
- ・ CAD 製図基準(案)
- ・ 土木設計業務等の電子納品要領(案) - 電気通信設備編 -
- ・ 工事完成図書の電子納品要領(案) - 電気通信設備編 -
- ・ CAD 製図基準(案) - 電気通信設備編 -
- ・ 土木設計業務等の電子納品要領(案) - 機械設備工事編 -
- ・ 工事完成図書の電子納品要領(案) - 機械設備工事編 -
- ・ CAD 製図基準(案) - 機械設備工事編 -

##### 【運用ガイドライン(案) (官房版)】

工事・業務の準備段階から納品後の保管管理までの全般にわたり、電子納品の運用にかかわる事項について記載したもの。

- ・ 電子納品運用ガイドライン(案)

##### 【事前協議ガイドライン(案) (官房版)】

電子納品について業務や工事の着手時に、受発注者間で事前に協議すべき事項及び参考となる事項を記載したもの。

- ・ 現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案) [土木設計業務編]
- ・ 現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案) [土木工事編]
- ・ 現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案) [地質・土質調査編]
- ・ 現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案) [測量編]

## 1.5 電子納品要領・基準(案)の港湾空港関係事業への適用

基本的には、各電子納品要領・基準(案)(官房版)を、港湾空港関係の事業に適用するが、港湾空港関係向けに補足をしなければならない部分がある。

また、港湾空港関係の事業においては情報共有システムとしての「工事帳票管理システム」の運用や「電子納品物保管管理システム」、「電子納品物検査支援システム」の導入を行っている。

したがって、港湾空港関係の事業に電子納品要領・基準(案)を適用させるために、本案を策定し、これに基づき電子納品を運用することとした。

併せて、事前協議ガイドライン(案)も策定している。

### 【港湾局策定の要領(案)及びガイドライン(案)】

- ・ CAD 図面作成要領(案)
- ・ 地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン(案)  
(本案)
- ・ 地方整備局(港湾空港関係)の土木設計業務における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案)
- ・ 地方整備局(港湾空港関係)の現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案)

国土交通省で策定している CAD 製図基準(案)では、土木設計業務の成果図面、土木工事の発注図及び完成図に関する基準を定めているが、港湾構造物に関する規定はない。

このため、港湾局では基本的に CAD 製図基準(案)に準拠しつつ港湾事業での実情を考慮して、港湾構造物の具体的な CAD 図面作成方法について定めた CAD 図面作成要領(案)を策定している。

したがって、CAD 図面作成要領(案)は CAD 製図基準(案)の港湾構造物編として利用することを念頭に置いており、港湾空港関係の事業において道路、橋梁、等を対象として設計や工事を行う場合には、CAD 図面作成要領(案)とともに、CAD 製図基準(案)に従うものとする。

## 1.6 要領・基準(案)の相互関係

港湾空港関係の事業における電子納品に係わる各要領・基準(案)とガイドライン(案)の相互関係を以下に示す。



図 1-1 要領・基準類、ガイドラインの相関図

## 1.7 電子納品の流れ

業務・工事における標準的な電子納品の流れを図 1-2に示す。工事帳票管理システムの利用以外は、業務と工事はほぼ同様の流れとなる。

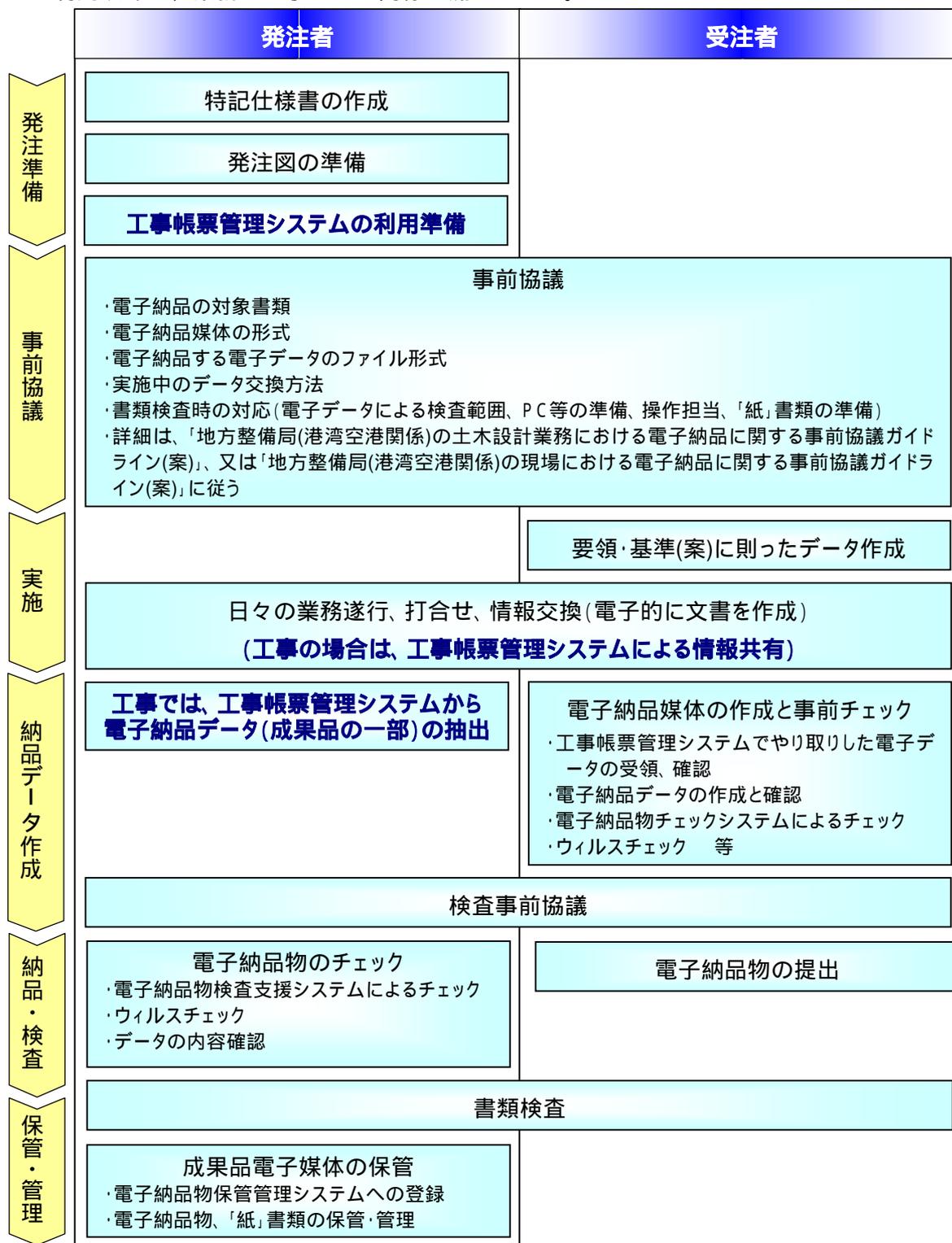


図 1-2 標準的な電子納品の流れ

## 2. 電子納品の対象範囲

### 2.1 対象範囲

#### (1) 工事

すべての工事を工事帳票管理システムの利用及び電子納品対象とする。

なお、電子化に向かない案件、少額のために電子化した場合業務が煩雑になるものは、各地方整備局の判断により電子化の対象としないことができるものとする。

契約 予定 金額	電子納品対象工事 (対象：全事務所)			
	1億円以上			
	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	

契約 予定 金額	システム導入工事 (対象：全事務所)			
	公募型以上		1億円以上	
	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	

- \* 工事帳票管理システムは、工事の受発注者間で行われる書類の授受と承認プロセスをネットワークを介して行い、データの共有化と蓄積を図るシステムである。
- \* 電子化に向かない案件、少額のために電子化した場合業務が煩雑になるものは、各地方整備局の判断により電子化の対象としないことができるものとする。

図 2-1 電子納品及び工事帳票管理システム利用対象工事

#### (2) 業務

すべての業務を電子納品対象とする。

ただし、成果のみで報告書のない業務等、地方整備局の判断により電子化の対象としないことができるものとする。

## 2.2 工事における電子納品対象資料の範囲

工事における電子納品対象資料の範囲は、図 2-2に示すとおりであり、これ以外の成果物を電子納品する場合は、受発注者間で協議し決定する。例えば、個別分野の維持管理システムへの登録データ等各工事の特性に応じたデータは、監督員の承諾を得てその他フォルダにサブフォルダを設けて格納する。

ただし、電子化が困難な書類等については無理な電子化（スキャニング等）は行わない。例えば、検査のためだけの無理な電子化はさせない。電子納品されるそれぞれのデータは所定のフォルダに格納されて納品される。

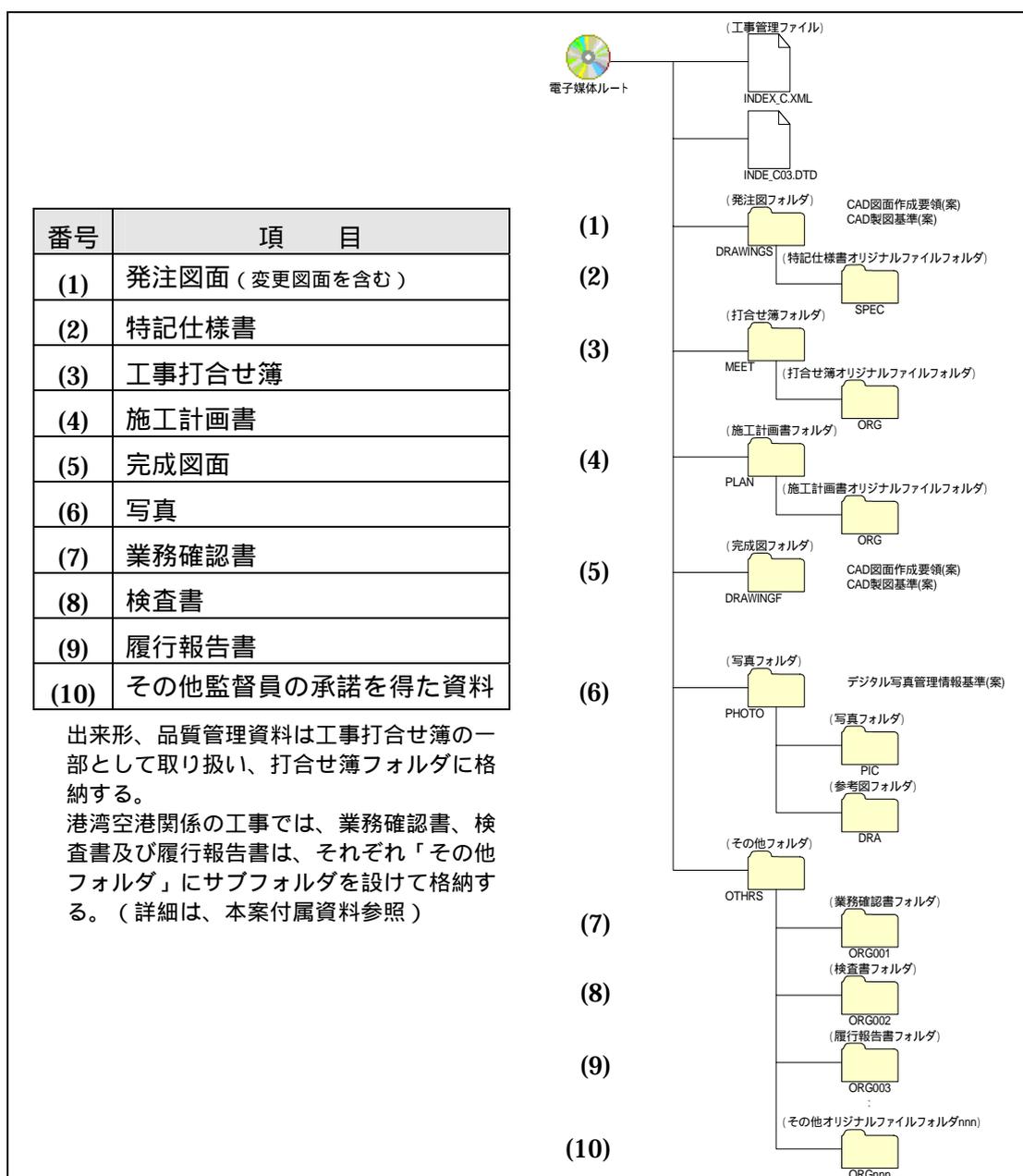


図 2-2 工事における電子納品対象資料と資料の格納場所

### 2.3 業務における電子納品対象資料の範囲

業務における電子納品対象資料の範囲は、図 2-3に示すとおりであり、これ以外の成果品を電子納品する必要はない。

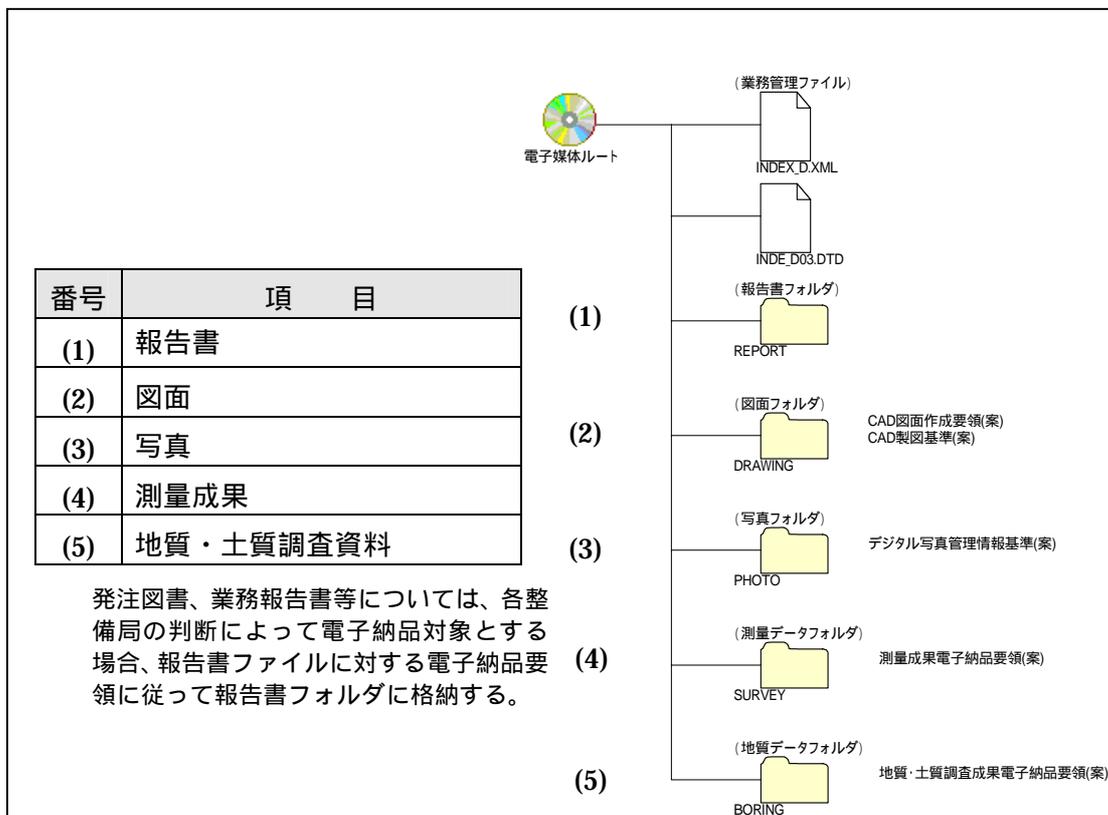


図 2-3 業務における電子納品対象資料と資料の格納場所

### 3. 電子納品の実施にあたっての留意事項等

#### 3.1 特記仕様書への記載

##### (1) 電子納品・工事帳票管理システム併用工事の特記仕様書例

電子納品と工事帳票管理システムの利用を同時に行う工事においては、電子納品に関する事項と工事帳票管理システム利用等に関する事項を特記仕様書に記述しておく必要がある。以下に、電子納品、工事帳票管理システム併用工事を対象とした特記仕様書の記載例を示す。

##### (電子納品、工事帳票管理システム併用工事の特記仕様書記載例)

.その他

- 本工事は、情報ネットワークを活用した受発注者間の情報の電子化、共有化、承認経路の自動化と電子納品を実施する。

(施工管理に関する情報化)

- 1) 本工事に係わる提出書類の事務処理、施工管理においてインターネットと発注者が提供するシステム(工事帳票管理システム)を利用するものとする。詳細については監督職員の指示によるものとする。
- 2) 当該システムの使用可能時期、手続き等については監督職員の指示によるものとする。
- 3) システム利用に際して支障が生じた場合には、監督職員に報告し指示を得るものとする。
- 4) システム利用に係わるユーザ名、パスワード等の管理については、他に漏らしてはならない。

(電子納品)

- 5) 電子納品とは、特記仕様書、図面、施工計画書、工事写真、出来形管理資料、並びに完成図等全ての最終成果(以下「工事完成図書」という。)を「工事完成図書の電子納品要領(案)」(以下「要領」という。)に示されたファイルフォーマットに基づいて電子データで作成し納品するものである。なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、監督職員と協議するものとする。
- 6) 「工事完成図書」は、「要領」に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R)で2部提出するものとする。  
なお、「要領」に記載がない項目の電子化については、監督職員と協議の上決定するものとする。
- 7) 工事写真は、「デジタル写真管理情報基準(案)」に基づき提出するものとする。
- 8) 「紙」による「工事完成図書」の提出は、監督職員と協議の上決定する。
- 9) 特記仕様書及び発注図面の電子データは、発注者が提供するものとする。

電子納品要領(案)による納品と工事帳票管理システムの利用を同時に行う工事においては、以下のように行うものとする。(図 3-1 工事完成図書作成に係わる電子データの流れ参照)

- ・ 工事施工中、受発注者は工事帳票管理システムを利用してやり取りできる帳票については、システムを活用して報告、通知、指示、承認等の作業を行う。
- ・ 工事完了時に発注者側(監督職員またはサポートデスク)で、工事帳票管理システムのデータベースから「要領」に示された XML ファイルやオリジナルファイルの抽出を行う。なお、抽出データは抽出作業を行ったコンピュータのハードディスクに格納される。(操作手順は、工事帳票管理システムの「操作手引書」参照)
- ・ 発注者側(監督職員またはサポートデスク)でコンピュータのハードディスクに格納された抽出データを電子媒体に移し、受注者に渡す。
- ・ 受注者は、受け取った抽出データに工事写真、完成図面等の不足データを加えて、CD-R に書き込み、工事完成図書として納品する。

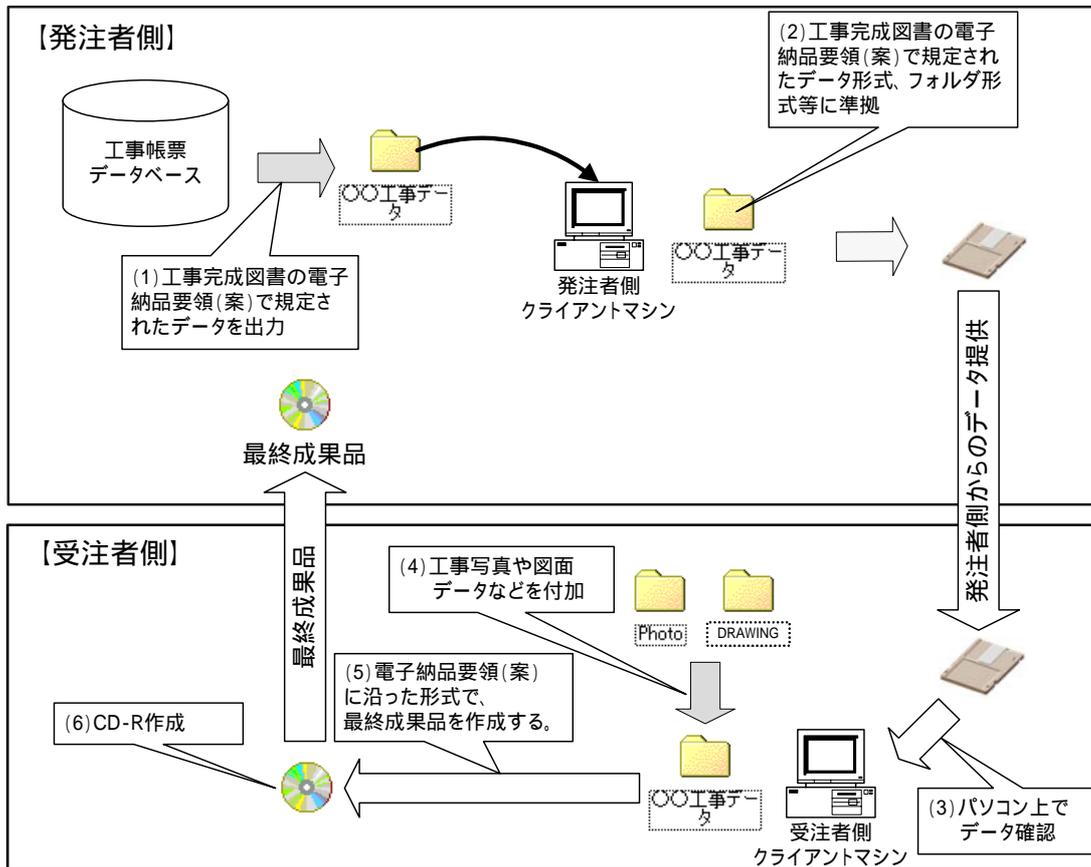


図 3-1 工事完成図書作成に係わる電子データの流れ

## (2) 電子納品対象業務の特記仕様書例

電子納品対象業務においては、電子納品に関する事項を特記仕様書に記述しておく必要がある。以下に、電子納品対象業務の特記仕様書の記載例を示す。

### (電子納品対象業務の特記仕様書記載例)

#### ・ 成果物

##### - 報告書

本業務は、電子納品対象業務であり、電子納品を実施する。

- 1) 電子納品とは、報告書、図面、写真、測量データ、地質データ等全ての最終成果(以下「業務完成図書」という。)を「土木設計業務等の電子納品要領(案)」(以下「要領」という。)に示されたファイルフォーマットに基づいて電子データで作成し納品するものである。なお、書面における署名又は押印の取り扱いについては、調査職員と協議するものとする。
- 2) 「業務完成図書」は、「要領」に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R)で2部提出するものとする。  
なお、「要領」に記載がない項目の電子化については、調査職員と協議の上決定するものとする。
- 3) 「紙」による報告書は原稿1部及び製本1部とし、図面については原図1式を提出するものとする。なお、報告書製本の体裁は黒表紙(金文字入り)のA4判とし、図面は縮小A3判折込を標準とする。

注)「紙」による成果物の必要部数及び体裁は、上記を原則とするが必要に応じ適宜変更し記載する。

以下、必要に応じて記入することとする。

- 4) 写真は、「デジタル写真管理情報基準(案)」に基づいて提出するものとする。
- 5) 図面は、「CAD 図面作成要領(案)」及び「CAD 製図基準(案)」に基づいて作成するものとする。
- 6) ボーリング柱状図は、「地質・土質調査成果電子納品要領(案)」(以下「成果要領」という。)に基づいて提出するものとする。  
なお、「成果要領」に基づく電子納品ができない場合(データ入力ソフトウェアが市販されていない場合)は、従来どおりとする。
- 7) 測量成果は、「測量成果電子納品要領(案)」に基づいて提出するものとする。

### 3.2 積算上の考え方

工事、業務における電子納品に係わる行為（電子データの作成、電子媒体の作成）に対する積算上の取り扱いを、以下のとおりとする。

#### （１）工事

工事完成図書の電子納品に係わる費用については、現行の共通仮設費率で対応する。

#### （２）建設コンサルタント業務

設計・測量・調査業務成果物の電子納品に係わる費用は、「港湾工事積算基準」（第3部その他積算基準）のとおりとする。

### 3.3 発注図の準備

発注図の準備にあたっては、CAD データがある場合には、加工を行って発注図とする。また、貸与資料に電子データがある場合は、積極的に電子データを活用するものとする。

発注者は、CAD 図面作成要領(案) (もしくは、CAD 製図基準(案)) に準拠して作成した発注図の CAD データが準備できる場合には、積極的に必要な加工をして受注者に引き渡すこととする。

CAD データを発注図として受注者に引き渡す際に必要な作業は以下のとおりである。詳細については、「CAD 製図基準に関する運用ガイドライン(案)」の「3-5 発注図の作成」を参照。

- ・ ファイル名の変更

CAD データファイル名の先頭文字を、発注する際のライフサイクル(業務段階：S-測量、D-設計、C-施工、M-維持管理)にあわせて変更する。

設計段階で作成したファイル「D Z.拡張子」を施工段階の設計発注図書として引き渡す際には、「C 0.拡張子」に変更する。例えば、道路詳細設計の位置図の場合では、「D0LC001Z.p21」を「C0LC0010.p21」とファイル名を変更する。

- ・ レイヤ名の変更

タイトルの変更や旗上げによる区間の追記等の CAD 図面データの内容を変更して受注者に引き渡す場合は、変更したレイヤのレイヤ名を発注する際の責任主体(業務段階：S-測量、D-設計、C-施工、M-維持管理)にあわせて変更する。

設計段階で作成した平面図の「D- - 」レイヤに描画されたデータを変更して施工段階の設計発注図書として引き渡す際には、「C- - 」に変更とする。例えば、道路詳細設計での位置図のタイトル枠の文字を修正した場合は、「D-TTL-TXT」を「C-TTL-TXT」とレイヤ名を変更する。

- ・ ファイルの引き渡し

受注者に CAD 図面データを引き渡すときは、CAD 図面データが CAD 図面作成要領(案) (もしくは CAD 製図基準(案)) に準拠して作成されていることを「電子納品物検査支援システム」等を用いて確認する。

なお、発注図が CAD 図面作成要領(案) (もしくは CAD 製図基準(案)) に準拠していない場合は、完成図の電子納品は求めないものとする。ただし、電子納品の推進の視点から受発注者間協議に基づいた完成図の電子納品を妨げるものではない。

### 3.4 工事帳票管理システムの利用準備

港湾空港関係の工事では、施工管理業務の効率化と品質の向上を図るために、「工事帳票管理システム」を導入している。

システムを利用するために、監督員は以下の準備作業を行うとともに、受注者が準備すべき内容を確認する。

#### (1) 発注者側の準備

「工事帳票管理システム」を利用するためには、当該工事の案件情報や受注者情報をシステムに登録し、受注者にログイン ID とパスワードを発行する必要がある。

このため、監督員は工事契約後直ちに「工事情報連絡シート」を作成し、サポートデスクへメールで送付する。また、サポートデスクより受注者用のログイン ID とパスワードの連絡を受けたら、速やかに受注者に書面で通知する。

詳細は、図 3-2及び「工事帳票管理システム システム操作説明書 発注者側編」参照。

#### (2) 受注者側の準備

##### 1) 現場代理人氏名と E メールアドレスの連絡

受注者は、工事契約後速やかに現場代理人の氏名と E メールアドレスを監督員に連絡する。

##### 2) アクセスする URL の入手

工事帳票管理システムはインターネットを利用するため、受注者はインターネット環境を準備する必要がある。

工事帳票管理システムへアクセスする際に必要となる URL (サイトの所在情報) とログイン ID 及びパスワードは、システム利用開始の準備が出来次第、発注者から書面で通知される。

##### 3) 工事帳票管理システム操作説明書の入手

工事帳票管理システムを利用するために、港湾 CALS ホームページ (<http://www.y.sk.nilim.go.jp/cals/index.htm>) の「関連資料ダウンロード」から操作説明書を入手する。

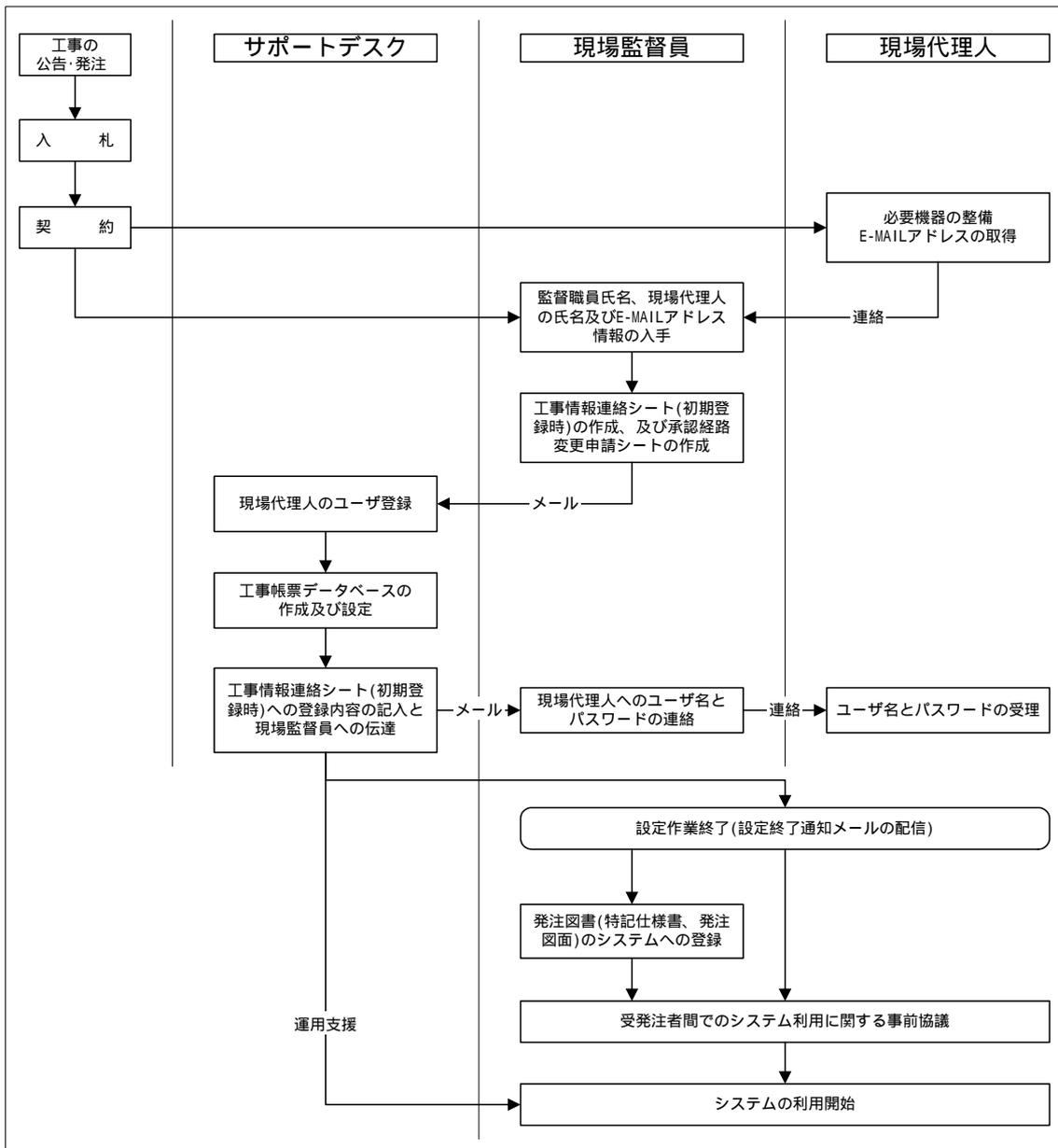


図 3-2 契約から工事帳票管理システム利用開始までの流れ

### 3.5 受発注者間協議事項

電子納品の実施にあたっては、受発注者間で事前協議を行う。  
事前協議については、「地方整備局(港湾空港関係)の土木設計業務における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案)」、または「地方整備局(港湾空港関係)の現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案)」を参照する。

受発注者間における事前協議の主な項目は以下のとおり。

(事前協議ガイドライン(案)に詳細を示していないものも含め特に必要なものを記載した。)

(受注者への指示事項)

#### 1)電子媒体の決定

電子納品においては CD-R (一度しか書き込みができないもの)での納品を指示すること。

#### 2)原本性の確保のための指示

提出された電子媒体の原本性を証明する文書を納品時に受注者に提出するよう指示すること。

#### 3)各種電子納品要領・基準(案)の地方整備局(港湾空港関係)の事業への適用のための指示

各種要領・基準(案)で定められた電子納品を地方整備局(港湾空港関係)の事業において適用するための修正解釈について、本案の付属資料「地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品要領(案)の運用について」を受注者に渡し、参照するよう指示すること。

#### 4)工事帳票管理システム利用時の留意事項

工事帳票管理システムを利用する場合は、「工事帳票管理システム システム操作説明書 受注者側編」を参照するよう指示すること。

(受注者との協議)

#### 1)「紙」による納品の範囲

公印が必要な書類などやむを得ないものは「紙」による提出を認めること。

また、工事帳票管理システムを利用する場合、「紙」による納品の範囲については、「地方整備局(港湾空港関係)の現場における電子納品に関する事前協議ガイドライン(案)」参考資料-1にある、「提出書類の電子化適性一覧表」を参考に協議すること。

#### 2)電子納品する範囲の決定

電子納品対象範囲は、電子納品に関する要領・基準(案)に示す範囲とする。ただし、電子化が難しい書類等については、無理な電子化(スキャニング等)はさせな

い。例えば、検査のためだけの無理な電子化はさせないこと。

土木工事における測量及び地質調査の資料の取り扱い、受発注者間で協議する。  
なお、「公共測量作業規程」に則した測量を実施する場合は、「測量成果電子納品要領(案)」を準用するものとする。

3)電子データのファイルフォーマット(ソフト名、バージョンなど)の決定

PDF ファイルをオリジナルデータとして納品する際は、その特性(「5.3(3)PDF ファイルに関する留意事項」参照)に留意すること。また、土木設計業務等では可能な限りオリジナルデータから直接 PDF ファイルを作成すること。

4)施工中の書類の取り扱い

5)検査時の対応について

6)印刷物の準備

7)電子データのファイルの容量

### 3.6 電子成果品の作成

#### 3.6.1 電子成果品の原本性に関する当面の対応

- ・ 電子納品の媒体は CD-R（書き込みが一度しかできないもの）のみを利用する。
- ・ 受発注者相互に内容を確認した上、CD-R のラベルに直接署名または押印を行うものとする。
- ・ 受注者は、電子媒体の内容の原本性を証明するために別に定める様式（電子媒体納品書）に署名・押印の上、電子媒体とともに提出するものとする。

電子納品にあたっては、従来の書面に対する署名または押印に変わる措置として、電子署名の導入が求められる。しかし、電子署名の導入は現時点では困難であるため、当面の措置として上記のとおりとする。

なお CD-R には、必要項目を表面に直接印刷、ラベル印刷したものを貼付、または油性フェルトペンで表記し、表面に損傷を与えないように注意する。

CD-R のラベル面が損傷した場合、読み取り不能になることがあるため、署名・押印は十分注意して行う。

電子納品媒体と電子媒体納品書の例を以下に示す。



(工事の場合)

(業務の場合)

図 3-3 電子納品媒体の例



### 3.7 電子データを用いた書類検査

成果品はすべて電子化されていることが望ましいが、電子化が困難な資料や公印が必要な書類など紙での成果物も存在する。

このため、書類検査を効率よく行うために、受発注者間での協議や準備が必要である。

なお、工事においては施工中の情報共有システムとして「工事帳票管理システム」を利用するが、現状では電子成果品(CD-R)に格納した電子データを正式な成果物と見なすものとする。

#### 3.7.1 電子成果品(CD-R)の電子データを用いて検査を行う範囲

- ・ 受発注者協議により、効率的な検査が可能であると判断される電子成果品(CD-R)の電子データについては、受注者に過度な負担をかけない範囲で、可能な限りその電子データを用いて検査を行うものとする。
- ・ なお、当面の対応として、最低限下記に挙げるものについては、その電子データを用いて書類検査を行うことを原則とする。
  - ・ 業務については「報告書」データ
  - ・ 工事については「工事写真」データ

電子成果品(CD-R)の電子データの見読性・検索性向上に向けた環境整備が進められている現状においては、当面の対応として、最低限、上記の電子データについてはそのデータを用いた検査を行うものとする。

なお、港湾空港関係の事業に向けて開発された「電子納品物検査支援システム」を利用する場合においては、電子成果品(CD-R)に格納された全ての電子データを対象として検査を行うことも可能である。

また、工事検査においては「工事帳票管理システム」に蓄積された帳票について、同システムを利用して検査を行っても良いものとする。ただし、この場合事務所内のネットワーク環境を利用することから発注者側でシステムの操作を行うことが必要となる。

### 3.7.2 準備と実施

- ・ 受注者が電子データによる検査を希望する書類について、紙書類による検査が必要であると発注者が判断する場合は、発注者が印刷物を準備する。  
なお、受注者が内部審査もしくは照査に用いた印刷物を検査時に使用してもかまわない。その場合、納品データ（電子成果品）との同一性に留意すること。
- ・ 書類検査を行うための準備（機器環境の準備）は、原則として発注者が行う。  
ただし、受注者が希望する場合においては、受注者に準備を実施させることができる。

受注者から、電子データを用いた検査の申し出があった場合は、CALS/EC や電子政府の実現といった観点から、電子書類を用いた検査の実施が望ましい。

### 3.7.3 電子成果品（CD-R）の内容確認

電子成果品（CD-R）の確認にあたっては以下の点に留意する。

- 1) 必要な書類が電子納品に関する要領・基準(案)等に従って適切に作成・格納されていること。
- 2) 書類検査において確認した書類と、同一書類が格納されていること。
- 3) ウィルス対策を実施していること。

電子成果品（CD-R）の確認は、各電子納品に関する要領・基準(案)に従って正しく管理項目等が作成されているか、電子納品の対象書類が漏れなく格納されているかを確認する必要がある。

1)については、発注者側では「電子納品物検査支援システム」でチェックを行って、要領・基準(案)に従って作成されていることを確認する。

「電子納品物検査支援システム」は、電子納品に関する要領・基準(案)を港湾空港関係の事業に適用するに際して、一部項目で修正解釈（路線水系名及びコードに港湾名と港湾コードを記入する、など）をしているが、これらの修正解釈を考慮したシステムとなっている。（詳細については、付属資料「地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品要領(案)の運用について」参照）

一方、受注者は「電子納品チェックシステム」によりチェックを行う。「電子納品チェックシステム」では上記の内容がシステムで対応していないためエラーが表示されるが、エラー表示は必ずしも間違った情報入力によるものではない。

2)については、電子納品の対象となる資料に漏れがないかを格納されているファイル数などで確認し、また書類検査に用いた資料と同一の内容であるかの確認は、電子成果品の一部について、内容を確認するなど、発注者が実施可能な方法で確認

する。

3)については、ウィルス対策を実施した電子媒体であることを受注者に確認する。

「電子納品チェックシステム」は、国土交通省国土技術政策総合研究所の web サイトからダウンロードすることができる。

URL：( <http://www.nilim-ed.jp/calsec/checksystem.htm> )

「電子納品チェックシステム」と「電子納品物検査支援システム」のバージョンと対応する要領・基準(案)の関係は、以下のとおりである。

表 3.1 電子納品チェックシステムのバージョンと対応要領・基準(案)の関係

(平成16年10月現在)

要領・基準(案)名称	バージョン	Ver3.0	Ver3.5x	Ver4.0	Ver4.5	Ver5.0
	公開日	H15.3	H15.4	H16.2	H16.6	H16.10
土木設計業務等の電子納品要領(案)	H13.8					
	H16.6					
工事完成図書の電子納品要領(案)	H13.8					
	H16.6					
CAD製図基準(案)	H13.8					
	H14.7					
	H15.7					
	H16.6					
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	H13.8					
	H14.7					
	H15.7					
	H16.6					
デジタル写真管理情報基準(案)	H11.8					
	H14.7					
	H16.6					
測量成果電子納品要領(案)	H15.3					
	H16.6					
電気通信設備の電子納品要領(案)	H15.7	-	-	(Ver1.0)	(Ver1.5)	(Ver2.0)
機械設備工事の電子納品要領(案)	H16.3	-	-	-	-	-

:対応、 :新規対応

( 電子納品チェックシステムの主なチェック機能 )

- ・ ファイル名などのチェック
- ・ 管理項目のチェック
- ・ 管理ファイル ( XML ファイル ) の文字チェック
- ・ PDF ファイルのセキュリティなどの確認
- ・ CAD ファイルのレイヤ名のチェック
- ・ ボーリング交換用データのチェック
- ・ データシート交換用データのチェック
- ・ ファイル集計機能
- ・ ファイルの有無確認機能
- ・ メッセージ説明機能

表 3.2 電子納品物検査支援システムのバージョンと対応要領・基準(案)の関係

		Ver.1.0	Ver.1.1
		H17.1	H17.5
土木設計業務等の電子納品要領(案)	H13.8		
	H16.6	-	
工事完成図書の電子納品要領(案)	H13.8		
	H16.6	-	
CAD図面作成要領(案)	H16.3		
	H17.3	-	
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	H15.7		
	H16.6	-	
デジタル写真管理情報基準(案)	H14.7		
	H16.6	-	
測量成果電子納品要領(案)	H15.3		
	H16.6	-	
土木設計業務等の電子納品要領(案) - 機械設備工事編 -	H16.3	-	-
土木設計業務等の電子納品要領(案) - 電気通信設備編 -	H16.6	-	-
工事完成図書の電子納品要領(案) - 機械設備工事編 -	H16.3	-	-
工事完成図書の電子納品要領(案) - 電気通信設備編 -	H16.6	-	-
CAD製図基準(案) - 機械設備工事編 -	H16.3	-	-
CAD製図基準(案) - 電気通信設備編 -	H16.6	-	-
地方整備局(港湾空港関係)の事業における電子納品運用ガイドライン(案)	H16.3		
	H17.3	-	

:対応、 :新規対応

(電子納品物検査支援システムの主なチェック事項)

- ・管理ファイル、オリジナルファイル名などのチェック
- ・管理項目(必須項目)のチェック
- ・管理ファイル(XMLファイル)の文字チェック
- ・オリジナルファイルの所在チェック
- ・PDFファイルのセキュリティなどの確認
- ・CADファイルのファイル名、レイヤ名のチェック
- ・ボーリング交換用データのチェック
- ・データシート交換用データのチェック

### 3.8 電子成果品の保管管理

港湾局および地方整備局港湾空港部では、電子成果物は「電子納品物保管管理規定（案）」に基づいて保管管理するとともに、速やかに電子納品物保管管理システムへ登録する。

電子納品物の電子納品物保管管理システムへの保管手順と電子媒体（CD-R）の保管手順は、下図に示すとおりである。

なお、空港事業に係わる電子納品物については、「空港施設 CALS システム管理運営要領(案)」に従って電子納品物の保管管理を実施するものとする。

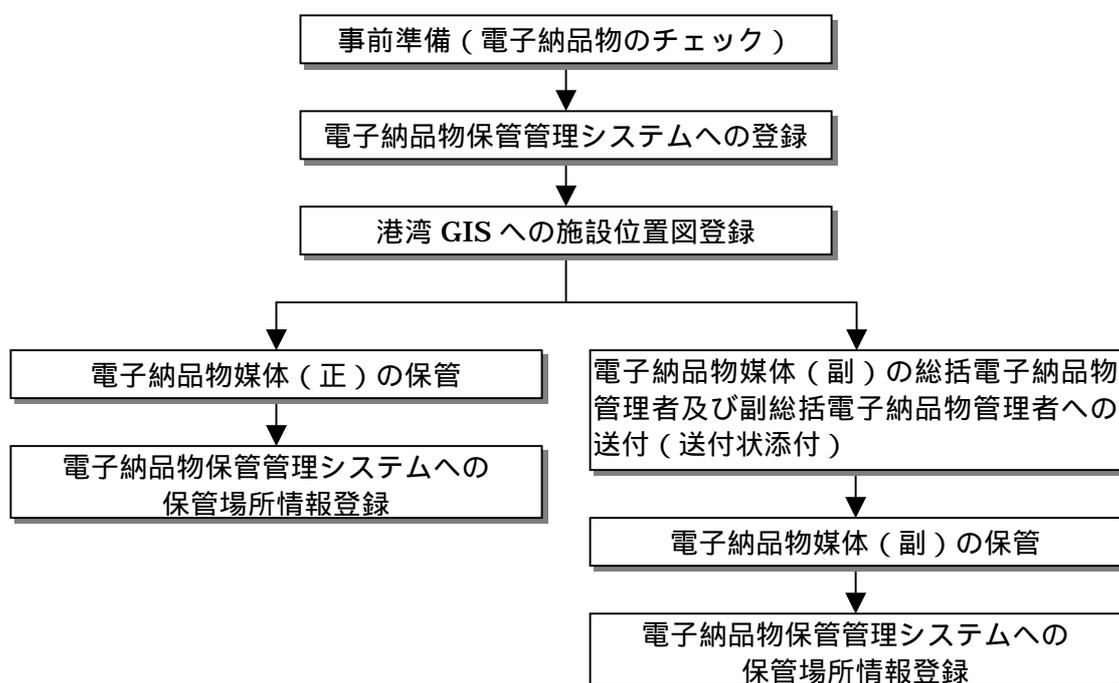


図 3-5 電子納品物の保管手順

表 3.3 電子納品媒体の保管ルール

	電子納品媒体（正）	電子納品媒体（副）
保管場所	業務・工事を担当した地整・事務所・分室等の専用保管場所	地整の専用保管場所
保管管理責任者	各課及び事務所等の電子納品物管理者	各地整の電子納品物総括管理者
留意事項		各工事・業務の担当者は、電子納品物総括管理宛に電子納品媒体(副)保管依頼書を添えて送付する。

## 4. 問い合わせ

電子納品に関する問い合わせは、国土交通省港湾局建設課建設企画室、または港湾 CALS ヘルプデスクとする。

港湾 CALS ヘルプデスクは、地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品を実施するうえでの受発注者からの疑問、質問に対して、解決方法を回答することで、電子納品の円滑な実施を図ることを目的として、国土交通省国土技術政策総合研究所（横須賀庁舎）の web サイト（港湾 CALS のページ）の「港湾 CALS に関する問い合わせ」に設置している。

URL：（<http://www.ysk.nilim.go.jp/>）

なお、国土交通省国土技術政策総合研究所の下記 web サイト（電子納品に関する要領・基準）のページには、電子納品に関する要領・基準(案)、Q&A 等各種情報が掲載されている。

URL：（<http://www.nilim-ed.jp/>）

## 5. 参考資料

### 5.1 アクションプログラム

2001年に誕生した国土交通省は、1995年以来実施されてきた「建設 CALS/EC」、「港湾 CALS」、「空港施設 CALS」の3つをあわせた「CALS/EC アクションプログラム」を策定し、2002年よりフェーズ3がスタートするのを機に、同プログラムの改定を実施した（2002年3月26日）。

また、急速な技術進歩を踏まえ、2004年度以降を見据えた新計画についての検討を開始している。

表 5.1 国土交通省 CALS/EC アクションプログラム

整備期間	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
	1996-1998年度	1999-2001年度	2002-2004年度
全体目標	ライフサイクルの各フェーズにおいて CALS/EC を実現		
調査・設計・積算フェーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量計算書様式の標準化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>数量計算書の電子化と積算システムへのデータ提供</li> <li>業務成果等の電子納品を開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務成果品の電子納品を全面的に導入</li> </ul>
入札契約フェーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子調達システムの開発</li> <li>資格確認申請のオンライン化（工事の定期受付）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子調達システムの導入</li> <li>入札契約プロセスへの EDI（電子データ交換）適用検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事等に電子調達システムを全面的に導入（2003年度）</li> <li>入札説明会</li> </ul>
工事施工フェーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真管理基準(案)の改訂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子媒体を用いた工事完成図書等の電子納品を開始</li> <li>工事施工中の受発注者間の情報交換・共有の開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>工事等に成果品の電子納品を全面的に導入</li> </ul>
維持管理フェーズ		<ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン維持管理システムの導入（一部施設）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>GISを基盤とする光ファイバデータ流通環境の整備</li> </ul>
各フェーズ共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット利用環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に関する情報の伝達・交換の電子メール化</li> <li>電子認証システムの確立</li> <li>電子決済システムの導入</li> <li>標準化推進組織の設立</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子意志決定支援システムの構築</li> </ul>

## 5.2 参考情報の入手先

### 国土交通省

公共事業支援統合情報システム：<http://www.mlit.go.jp/tec/cals/index.htm>

国土技術総合政策研究所：<http://www.nilim-ed.jp/index.html>

<http://www.ysk.nilim.go.jp/cals/index.htm>

(港湾空港関係)

(財)日本建設情報総合センター：<http://www.cals.jacic.or.jp/>

(社)日本土木工業協会：<http://cals.dokokyo.com/>

(社)日本埋立浚渫協会：<http://www.umeshunkyo.or.jp/>

(社)建設コンサルタンツ協会：<http://www.jcca.or.jp/iinkai/cals/index.htm>

(社)全国地質調査業協会連合会：<http://www.zenchiren.or.jp/>

(社)全国測量設計業協会連合会：<http://www.zensokuren.or.jp/>

## 5.3 電子成果品作成に関する参考

電子成果品の作成に関し、運用上の参考になりうる情報を以下に示す。

### (1) 電子化が困難な成果品の取り扱い

成果品のうち電子化が困難なものの取り扱いは事前協議において決めるが、無理な電子化を求めないようにすること。

電子化の困難なものの例は以下のとおりである。

#### ・押印が必要であるため

- 鋼材、鉄筋のミルシート
- セメントの品質証明
- 骨材のアルカリ・シリカ反応性試験結果
- 廃棄物マニフェスト
- 二次製品の品質証明書
- コンクリート品質試験結果

#### ・独自フォーマットであるため

- 構造計算結果、解析計算結果

### (2) 出来形・品質管理データの提出方法

出来形・品質管理データは、工事打合せ簿の一部として取り扱い、打合せ簿フォルダに格納する。

### (3) PDF ファイルに関する留意事項

PDF ファイルの作成方法には、下表に示すとおり、主に 2 方式が考えられるが、それぞれに特徴があるため、採用にあたっては、この特徴とファイル自体の将来の利用方法（閲覧のみ、再加工しての利用など）を十分に勘案し、事前協議を行うこと。

表 5.2 PDF ファイル変換方式と特徴

	オリジナルファイルから変換する方式	紙をスキャニングして作成 / 変換する方式
作成の手間	オリジナルファイルの構成の整理や、関連ソフトの準備が必要	スキャナ、自動給紙装置、関連ソフトなどのシステム化が必要
ファイル容量	小さい (オリジナルファイルサイズ以下となる場合が多い)	大きい (内容やページ数により数百 MB 程度となる場合もある)
ファイル内容の文字検索	可能	最近では可能となりつつある(機器、ソフトの利用が必要)
ファイルの加工	ページ毎の分割 / 結合や若干の修正は可能	ほぼ不可能
納品形態	PDF ファイルがオリジナルデータとならない	PDF ファイルがオリジナルデータとなる

### 5.4 CAD のフォーマットについて

CAD データファイルのフォーマットは原則として SXF(P21)とする。SXF は、異なる CAD ソフト間でデータの交換ができる共通ルール(中間ファイルフォーマット:交換標準)である。

SXF の物理ファイルには、国際標準に則った P21 形式、国内 CAD データ交換のための SFC 形式の 2 種類があるが、納品されたデータの永続性を確保すること、また、国外企業の参入を妨げないことが必須であるため、「CAD 製図基準(案)」や「CAD 図面作成要領(案)」では、CAD データの納品フォーマットを国際標準に則った SXF の P21 形式と定めた。

なお、工事・業務の途中における協議などで交換する CAD データについては、受発注者双方で協議の上フォーマットを決定してもよい。

## 5.5 用語解説

### **CAD (キャド、Computer Aided Design)**

グラフィック・ディスプレイを介して設計者がコンピュータの支援を得ながら設計を行うシステムのことをいう。図形処理技術を基本としており、平面図形の処理を製図用途に追うようにしたものを2次元 CAD、3次元図形処理を製品形状の定義に利用したものを3次元 CAD という。デザイン、製図、解析など設計の様々な場面で活用される。

### **CALS/EC (キャルスイーシー、Continuous Acquisition and Life-cycle Support / Electronic Commerce)**

従来は紙で交換されていた情報を電子化するとともに、ネットワークを活用して各業務プロセスをまたぐ情報の共有・有効活用を図ることにより、公共事業の生産性向上やコスト縮減を実現するための取組み。CALSとは、企業間や組織間において、事業や製品等の計画、設計、製造、運用、保守に至るライフサイクルの各段階間や関係者間で発生する各種情報を電子化し、その伝達、共有、連携、再利用を効率的に行いコストの削減や生産性の向上を図ろうとする活動であり、概念である。ECは、電子化された商取引を意味し、公告、入札、発注、決済などの行為をインターネットなどのネットワーク上で実現するものである。

### **CD-R (シーディーアール、Compact Disc Recordable)**

データを一度だけ書き込める CD。いったん書き込んだデータは消去できない。

### **CORINS (コリンズ、Construction Records Information Service)**

「工事实績情報サービス」。建設会社の技術力を公正に評価しうる工事实績情報のデータベース。(財)日本建設情報総合センターが公益法人という立場で、工事实績情報のデータベースを構築し、各公共工事発注機関へ情報提供を行っている。

### **DM (ディー・エム、デジタル・マッピング、Digital Mapping)**

DM (ディー・エム、"デジタル・マッピング"の略)とは、空中写真測量等により、地形、地物等の地図情報をデジタル形式で数値地形図を作成する作業を表しており、それにより作成されるデータを「DM データファイル」という。DM データファイルの仕様は国土交通省公共測量作業規程に定められており、国土基本図や都市計画図等の大縮尺地図を数値地図データとして作成する場合に適用されている。

### **DTD (ディーティーディー、Document Type Definition)**

「文書型定義」の略。SGML や XML で文書を記述する際、その文書中でどのようなタグや属性が使われているかを定義したもの。

## **EDI（イーディーアイ、Electronic Data Interchange）**

商取引に関する情報を標準的な書式に統一して、企業間で電子的に交換する仕組み。

## **TECRIS（テクリス、Technical Consulting Records Information Service）**

「測量調査設計業務実績情報サービス」。受注企業の技術力を公正に評価しうる業務実績情報のデータベース。（財）日本建設情報総合センターが公益法人という立場で、業務実績情報のデータベースを構築し、各業務発注機関へ情報提供を行っている。

## **TIFF（ティフ、Tagged Image File Format）**

画像データのフォーマット。1枚の画像データを、解像度や色数、符号化方式の異なるいろいろな形式で一つのファイルにまとめて格納できるため、比較的アプリケーションソフトに依存しない画像フォーマットである。

## **XML（エックスエムエル、eXtensible Markup Language）**

拡張型構造化記述言語。ユーザが任意でデータ(タグ)の要素・属性や論理構造を定義できる記述言語(メタ言語)であり、1998年2月にW3C(WWWコンソーシアム)において策定された。

## **ウィルスチェック**

アプリケーションソフト等を用いてコンピュータウイルスなどを検出する処置のこと。

## **ダウンロード**

ネットワークを通じて、サーバコンピュータに保存されているデータをクライアントコンピュータに転送すること。逆をアップロードという。

## **電子納品・保管管理システム / 電子納品物保管管理システム**

電子納品・保管管理システムは、国土交通省が電子成果品を保管・管理するために開発したシステムで、登録された電子成果品の検索・閲覧が可能である。

一方、電子納品物保管管理システムは、国土交通省港湾局が地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品物を保管管理するために開発したシステムで、イントラネット（港湾WAN）上で電子成果品の登録・検索・閲覧が可能である。

## **電子納品チェックシステム**

電子成果品のフォルダ構成、管理項目、ファイル名などの電子納品に関する要領(案)・基準(案)への整合性をチェックするプログラム。国土交通省国土技術政策総合研究所のwebサイトからダウンロードすることができる。

( <http://www.nilim-ed.jp/calsec/checksystem.htm> )

## 電子納品物検査支援システム

電子納品物検査支援システムは、地方整備局（港湾空港関係）の事業において実施される電子納品物の検査支援を目的に国土交通省港湾局が開発したシステムで、電子納品物（CD-R）に格納された各種データを容易に画面表示するものである。また、港湾空港関係の電子納品に対応しており、電子成果品のフォルダ構成、管理項目、ファイル名などの電子納品に関する要領(案)・基準(案)への整合性をチェックすることができる。

## GIS (ジーアイエス、Geographical Information System)

デジタル化された地図(地形)データと、統計データや位置の持つ属性情報などの位置に関連したデータとを、統合的に扱う情報システム。地図データと他のデータを相互に関連づけたデータベースと、それらの情報の検索や解析、表示などを行なうソフトウェアから構成される。データは地図上に表示されるので、解析対象の分布や密度、配置などを視覚的に把握することができる。

## ISO9660 フォーマット

CD-R を作成する時のフォーマット。主要な OS(オペレーティングシステム)との互換性が配慮されており、特定のプラットフォームに依存しない。そのかわり、ファイル名やフォルダ名の文字種・文字数の制限が厳しい。ISO9660 フォーマットにはレベル1 からレベル3までの段階があり、レベル1の場合ファイル名は8文字+拡張子(3文字)まで、ディレクトリ名は8文字までの制限がある。電子納品に関する要領(案)・基準(案)では、長期的な保存という観点から、国際的標準である ISO9660 フォーマットの中でも OS 間での互換性が最も高い「レベル1」を標準としている。

## JPEG (ジェーペグ、Joint Photographic Experts Group)

静止画像データの圧縮方式の一つ。ISO により設置された専門家組織の名称がそのまま使われている。圧縮の際に、若干の画質劣化を許容する(一部のデータを切り捨てる)方式と、まったく劣化のない方式を選ぶことができ、許容する場合はどの程度劣化させるかを指定することができる。方式によりばらつきはあるが、圧縮率はおおむね 1/10 ~ 1/100 程度。写真などの自然画の圧縮には効果的だが、コンピュータグラフィックスには向かない。

## MO (エムオー、Magneto Optical disk)

光磁気ディスク。磁気記憶方式に光学技術を併用した書き換え可能な記憶装置。書き込み時はあらかじめレーザー光を照射してからデータを磁気的に書き込むので、記憶の高密度化が可能。また、読み出し時はレーザー光のみを用いるため、高速にデータを読み出すことができる。容量が 128MB、230MB、540MB、640MB、1.3GB のものが一般的。

### **PDF (ピーディーエフ、Portable Document Format)**

PDF は、プラットフォームに依存しないファイル形式で、文書を作成した環境と別環境(異なる機種、OS)との間における文書交換を可能にする。また、「標準情報 (TR) TR X 0026 : ポータブル文書フォーマット PDF」として(財)日本規格協会から発行されている。

### **SXF (エスエックスエフ、Scadec data eXchange Format)**

異なる CAD ソフト間でデータの交換ができる共通ルール (中間ファイルフォーマット : 交換標準)。「CAD データ交換標準開発コンソーシアム」において開発された。この交換標準はコンソーシアムの英語名称である SCADEC(Standard for the CAD data Exchange format in the Japanese Construction field)にちなみ、SXF 標準と呼ばれている。国際標準である STEP/AP202 規格に準拠した電子納品のための P21 形式、工事・業務の途中段階の CAD データ交換のための簡易な形式である SFC、双方の物理ファイルをサポートしている。

### **レイヤ**

レイヤは、CAD 図面を作成する際に、作図要素を描画する仮想的なシートを意味する。一般的に、1 枚の図面は複数のレイヤで構成され、各レイヤに表示・非表示することが可能である。CAD 製図基準(案)では、電子納品された CAD 図面の作図・修正及び再利用が効率的に行うことを目的に、工種毎に作図要素を描画するレイヤを定めている。

### **事前協議**

工事・業務の開始時に、受発注者間で行われる協議のこと。この場において、電子納品に関する取り決めをしておくことが、電子納品の円滑な実施の重要なポイント。

### **電子署名**

デジタル文書の正当性を保証するために付けられる署名情報。文字や記号、マークなどを電子的に表現して署名行為を行うこと全般を指す。現実の世界で行なわれる署名を電子的手段で代替したもの。特に、公開鍵暗号方式を応用して、文書の作成者を証明し、かつその文書が改竄されていないことを保証する署名方式のことを「デジタル署名」という。

### **電子媒体 (メディア、記憶メディア、記憶媒体)**

フロッピーディスクや CD-ROM など、データを記録しておくための記録媒体。

地方整備局（港湾空港関係）の事業における  
電子納品要領（案）の運用について

## 目 次

1. 適用	付- 1
2. 土木設計業務等の電子納品要領（案）の運用	付- 2
3. 工事完成図書の電子納品要領（案）の運用	付- 7
4. 地質・土質調査成果電子納品要領（案）の運用	付-11
5. デジタル写真管理情報基準（案）の運用	付-12
6. 測量成果電子納品要領（案）の運用	付-16
7. 土木設計業務等の電子納品要領（案）電気通信設備編の運用	付-17
8. 工事完成図書の電子納品要領（案）電気通信設備編の運用	付-18
9. CAD 製図基準（案）電気通信設備編の運用	付-19
10. 土木設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編の運用	付-20
11. 工事完成図書の電子納品要領（案）機械設備工事編の運用	付-21
12. CAD 製図基準（案）機械設備工事編の運用	付-23
資料 - 1 港湾・海岸・空港コード一覧表	付-24
資料 - 2 港湾工事工種体系ツリー	付-29
資料 - 3 空港土木工事の工種分類	付-82

## 1. 適用

地方整備局（港湾空港関係）の事業における成果品の電子納品は、国土交通省で公開している各種電子納品要領（案）（以下「要領（案）」という）に準拠した納品を基本とする。

本運用版は、各種要領（案）で定められた電子納品を地方整備局（港湾空港関係）の事業において運用するための方法を示すものである。

### 【解説】

国土交通省で公開している要領（案）を地方整備局（港湾空港関係）の事業における電子納品に適用するためには、規定の一部を修正解釈する必要がある。本書では、それらについてとりまとめたものである。

要領（案）とは、以下の要領・基準（案）を示す。

- 土木設計業務等の電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）
- 土木設計業務等の電子納品要領（案） - 電気通信設備編 - （平成 16 年 6 月）
- 土木設計業務等の電子納品要領（案） - 機械設備工事編 - （平成 16 年 3 月）
- 工事完成図書の電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）
- 工事完成図書の電子納品要領（案） - 電気通信設備編 - （平成 16 年 6 月）
- 工事完成図書の電子納品要領（案） - 機械設備工事編 - （平成 16 年 6 月）
- CAD 製図基準（案）（平成 16 年 6 月）
- CAD 製図基準（案） - 電気通信設備編 - （平成 16 年 6 月）
- CAD 製図基準（案） - 機械設備工事編 - （平成 16 年 3 月）
- デジタル写真管理情報基準（案）（平成 16 年 6 月）
- 地質・土質調査成果電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）
- 測量成果電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）

なお、CAD 図面の作成方法については、CAD 製図基準（案）に準拠しつつ港湾構造物への適用を前提にした「CAD 図面作成要領（案）」を港湾局で策定しているので、原則としてこれに従うものとする。

## 2. 土木設計業務等の電子納品要領（案）の運用

土木設計業務等の電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 2.1 適用

土木設計業務等の電子納品要領（案）「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

地方整備局（港湾空港関係）の事業においては、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」（社団法人日本港湾協会 発行）及び「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」（財団法人港湾空港建設技術サービスセンター）の規定により設計・測量・調査等の業務が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各業務の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

No.	名称	編集又は発行所
1	設計業務共通仕様書	各地方整備局
2	地質・土質調査共通仕様書（案）	各地方整備局
3	測量作業共通仕様書（案）	各地方整備局

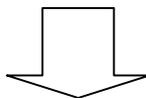


表 1-1 共通仕様書

No.	名称	編集又は発行所
1	港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書	（社）日本港湾協会
2	空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書	（財）港湾空港建設技術サービスセンター

## 2.2 成果品の管理項目

### (1) 業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル (INDEX\_D.XML) のうち、以下の項目については、「港湾・海岸・空港コード」及び「港湾・海岸・空港名称」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線等コード
- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線名

#### 【解説】

土木設計業務等の電子納品要領(案)では、業務管理ファイル (INDEX\_D.XML) の作成に際し、対象水系路線コード及び名称を TECRIS コード表より選択することとなっている。しかし、この TECRIS コード表では港湾区域を網羅していないため、資料-1 に示す港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港コード及び港湾・海岸・空港名称を利用するものとする。

なお、港湾・海岸・空港コード及び港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

表 3-1 業務管理項目

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
場所情報	測地系	日本測地系、世界測地系の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系 2000)は「01」を記入する。	半角数字	2		
	水系路線情報	対象水系路線等コード	水系・路線コードを TECRIS の表より選択し記入する。該当がない場合は「99999」と記入する。	半角数字	5	
		対象水系路線名	対象水系路線名の情報がある場合に記入する。	全角文字 半角英数字	127	

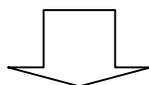


表 3-1 業務管理項目

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
場所情報	測地系	日本測地系、世界測地系の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系 2000)は「01」を記入する。	半角数字	2		
	水系路線情報	対象水系路線等コード	港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港コードを記入する。(資料-1参照)	半角数字	5	—
		対象水系路線名	港湾・海岸・空港コード一覧表の港湾・海岸・空港名称を記入する。(資料-1参照)	全角文字 半角英数字	127	—

## (2) 報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル (REPORT.XML) のうち、以下の項目については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の「成果物」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」の「成果品」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 - 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 - 成果品項目

### 【解説】

報告書管理ファイル (REPORT.XML) の作成に際し、報告書ファイルの情報を明確にするために、港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書により成果物の分類及び種類を入力するものとする。

具体的には、以下の通りである。

- ・ 「設計項目」 の内容：報告書、設計図面（または図面）、資料、等
- ・ 「成果品項目」 の内容：設計説明書、基本設計計算書、数量計算書、位置図  
標準断面図、等

なお、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の成果品の規定には、上記の「成果品項目」に相当する項目が記載されているが、「設計項目」に相当する分類がない。このため、「設計項目」には上記の内容を記載するものとする。

表 3-2 報告書管理項目

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
報告書ファイル情報	報告書ファイル作成ソフトウェア名	報告書ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64		
	設計項目	設計業務共通仕様書の「成果品」に規定する「設計項目」を記入する。(報告書オリジナルファイルを設計業務共通仕様書の設計項目ごとに分けた場合は記入する)	全角文字 半角英数字	16		
	成果品項目	設計業務共通仕様書の「成果品」に規定する「成果品項目」を記入する。(報告書オリジナルファイルを設計業務共通仕様書の成果品項目ごとに分けた場合は記入する)	全角文字 半角英数字	16		

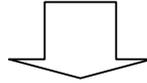


表 3-2 報告書管理項目

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
報告書ファイル情報	報告書ファイル作成ソフトウェア名	報告書ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64		
	設計項目	<u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書の各業務の「成果物」に規定する項目を記入する。</u>	全角文字 半角英数字	16		
	成果品項目	<u>港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書の各業務の「成果物」に規定する詳細項目または、空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書の「成果品」に規定する項目を記入する。</u>	全角文字 半角英数字	16		

### 3. 工事完成図書の電子納品要領（案）の運用

工事完成図書の電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

#### 3.1 適用

工事完成図書の電子納品要領（案）「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾工事共通仕様書」、または「空港土木工事共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

地方整備局（港湾空港関係）の事業においては、「港湾工事共通仕様書」（社団法人日本港湾協会 発行）及び「空港土木工事共通仕様書」（財団法人港湾空港建設技術サービスセンター）の規定により工事が遂行されていることから、上記の共通仕様書及び各工事の特記仕様書に規定される成果品の電子納品に適用することを基本とする。

表 1-1 共通仕様書

No.	名称	編集又は発行所
1	土木工事共通仕様書	各地方整備局

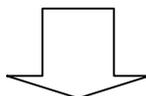


表 1-1 共通仕様書

No.	名称	編集又は発行所
1	港湾工事共通仕様書	（社）日本港湾協会
2	空港土木工事共通仕様書	（財）港湾空港建設技術サービスセンター

### 3.2 フォルダ構成

「OTHRs」フォルダ（その他フォルダ）には、「業務確認書」、「検査書」、「履行報告書(工事旬報)」及び、監督職員の承諾を得たデータを格納する。

また、業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)を格納するサブフォルダ名、サブフォルダ日本語名、及びオリジナルファイル名は以下のとおりとする。

サブフォルダ名	サブフォルダ日本語名	オリジナルファイル名
ORG001	業務確認書	CHKnn_mm.XXX
ORG002	検査書	CHKnn_mm.XXX
ORG003	履行報告書	PRGnn_mm.XXX

その他に監督職員の承諾を得て格納するデータがある場合については、サブフォルダ名を ORG004 ~ ORGnnn とし、格納している資料の内容がわかるようなサブフォルダ日本語名、ファイルの命名規則に則ったオリジナルファイル名をつける。

#### 【解説】

工事完成図書の電子納品要領（案）では「OTHRs」フォルダは監督職員の承諾を得て作成することができ、「ORGnnn」サブフォルダを複数作成できるようになっている。これまで「OTHRs」フォルダに「工事履行報告書」と「段階確認書」のみを格納すると規定していたものを、平成 16 年 6 月の改訂において、将来的に維持管理分野で利用できるデータ等工事の特性に応じたデータを格納できるようにしたものである。

地方整備局（港湾空港関係）の事業においては「段階確認書」の代わりに業務確認書や各種検査書が利用されている。

したがって、「OTHRs」フォルダに格納する電子納品対象物としては「業務確認書」、「検査書」、「履行報告書(工事旬報)」及び、工事の特性に応じて必要となるデータを監督職員の承諾を得て格納することとする。業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)のオリジナルファイル名については、従来通り業務確認書（CHKnn\_mm.XXX）、検査書（CHKnn\_mm.XXX）、履行報告書（PRGnn\_mm.XXX）を使用するものとする。

なお、電子納品支援ソフトのチェックシステムなどで、「業務確認書」「検査書」に対してエラーが発生する場合には、監督職員と協議の上その対応を決定するものとする。（対応策としては、「業務確認書」「検査書」を「段階確認書」として登録する方法、チェックシステムでのエラーを無視する、などの案が考えられる。）

### 3.3 成果品の管理項目

成果品の電子媒体に添付する工事管理ファイル (INDEX\_C.XML) のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める案件番号(9桁)を必ず記入する。

- ・ 工事件名等 - 工事番号

また、「対象路線水系名」の欄については、港湾・海岸・空港名称を必ず記入する。

- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線名

#### 【解説】

港湾空港関係の事業では業務や工事は案件番号で管理している。このため、工事完成図書の電子納品要領(案)では、工事管理ファイル (INDEX\_C.XML) の作成に際して、工事番号に CCMS 設計書番号 (8桁～14桁) ではなく、案件番号 (9桁) を記入することとする。

また、工事の実施箇所の対象水系路線名等については、CORINS の「路線・水系名等」に従って記入することとなっているが、港湾空港工事での工事実施箇所を明確にするために、港湾・海岸・空港名称を入力することとする。(資料-1参照)

なお、港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

表 4-1 工事管理項目

分類・項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
工 事 件 名 等	発注年度	工事の発注年度を西暦4桁で記入する。	半角数字	4	<input type="checkbox"/>	◎	
	工事番号	地方整備局単位で設定している CCMS 設計書番号(8桁~14桁)を記入する。	半角数字	127	<input type="checkbox"/>	◎	
	工事名称	契約書に記載されている正式の工事名称を記入する。	全角文字 半角英数字	127	■	◎	
場 所 情 報	測地系	日本測地系、世界測地系(日本測地系 2000)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系 2000)は「01」を記入する。	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	◎	
	水 系 路 線 情 報	対象水系 路線名	CORINS の路線・水系名に従って記入する。複数の路線水系にまたがる工事の場合、関連する路線水系名を記入する。当該記入情報が複数ある場合の記入方法は付属資料3を参照のこと。	全角文字 半角英数字	127	■	○
		現道-旧道 区分	「現道:1」、「旧道:2」「新道:3」「未調査:0」のいずれかを記入する。	半角数字	1	<input type="checkbox"/>	○

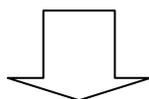


表 4-1 工事管理項目

分類・項目名		記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
工 事 件 名 等	発注年度	工事の発注年度を西暦4桁で記入する。	半角数字	4	<input type="checkbox"/>	◎	
	工事番号	発注者が定める案件番号(9桁)を記入する。	半角数字	127	<input type="checkbox"/>	◎	
	工事名称	契約書に記載されている正式の工事名称を記入する。	全角文字 半角英数字	127	■	◎	
場 所 情 報	測地系	日本測地系、世界測地系(日本測地系 2000)の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系(日本測地系 2000)は「01」を記入する。	半角数字	2	<input type="checkbox"/>	◎	
	水 系 路 線 情 報	対象水系 路線名	<u>港湾・海岸・空港名称を記入する。(資料-1参照)。</u>	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	<u>◎</u>
		現道-旧道 区分	「現道:1」、「旧道:2」「新道:3」「未調査:0」のいずれかを記入する。	半角数字	1	<input type="checkbox"/>	○

#### 4. 地質・土質調査成果電子納品要領（案）の運用

地質・土質調査成果電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

##### 4.1 CAD 図面データ作成の基準

地質平面図及び地質断面図を CAD により作成する場合、「CAD 図面作成要領（案）」の総則に準拠して作図するものとする。

##### 【解説】

地質・土質調査成果電子納品要領（案）の中では、地質平面図及び地質断面図の“CAD における作図の基本については、別途定められた「CAD 製図基準（案）」の総則に従うことを原則とする”としている。

地方整備局（港湾空港関係）の事業では、CAD 図面の作成は「CAD 図面作成要領（案）」に準拠することとしており、地質・土質調査成果電子納品要領（案）の適用においても、同様に「CAD 図面作成要領（案）」によるものとする。

## 5. デジタル写真管理情報基準（案）の運用

デジタル写真管理情報基準（案）（平成16年6月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 5.1 写真管理項目

電子媒体に格納する写真管理ファイル(PHOTO.XML)のうち、写真 - 大分類が「工事」の場合、工種以下の項目について分類が明確で記入可能であれば、港湾工事では(資料 - 2)「港湾工事工種体系ツリー」、空港土木工事においては(資料 - 3)「空港土木工事の工種分類」に記載されているレベル2、レベル3、及びレベル4の項目をそれぞれ工種、種別、細別として入力するものとする。

- ・ 写真情報 - 撮影工種区分 - 工種
- ・ 写真情報 - 撮影工種区分 - 種別
- ・ 写真情報 - 撮影工種区分 - 細別

なお、写真 - 大分類が「工事」以外の場合には、工種、種別及び細別の欄は、自由記入とする。

写真タイトルは、撮影写真の内容がわかるように、港湾工事写真管理基準、空港土木工事共通仕様書写真管理、または調査業務写真管理基準、地質・土質調査・試験業務の写真管理に示されている撮影項目、撮影箇所、撮影時期に相当する内容を記入する。

#### 【解説】

デジタル写真管理情報基準（案）の写真情報管理ファイル(PHOTO.XML)を作成するに際して、撮影工種区分 - 工種、種別、細別については、新土木積算体系において網羅されていない港湾空港関係工事の工種、種別、細別を明確にするために、港湾工事では資料 - 2「港湾工事工種体系ツリー」、空港土木工事においては資料 - 3「空港土木工事の工種分類」に記載されているレベル2、レベル3、及びレベル4の項目をそれぞれ工種、種別、細別として入力するものとする。

また、写真タイトルについては、地方整備局（港湾空港関係）の事業では、「港湾工事共通仕様書」、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木工事共通仕様書」、「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」に則って行われていることから、港湾工事写真管理基準、調査業務写真管理基準、または空港土木工事共通仕様書写真管理、地質・土質調査・試験業務の写真管理に示される撮影内容を記入するものとする。

表 3-1 写真管理項目(1/2)

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
写真情報	撮影工種区分	工種	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。新土木工事積算大系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		種別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。新土木工事積算大系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		細別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。新土木工事積算大系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		写真タイトル	写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準(案)の撮影項目、撮影時期に相当する内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127		

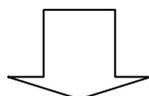


表 3-1 写真管理項目(1/2)

分類	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
写真情報	撮影工種区分	工種	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類のレベル2(資料-2,3参照)</u> 「工種」を記入する。 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類</u> にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		種別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類のレベル3(資料-2,3参照)</u> 「種別」を記入する。 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類</u> にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		細別	土木工事の場合、工種以下の分類が明確で記入可能であれば、 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類のレベル4(資料-2,3参照)</u> 「種別」を記入する。 <u>港湾工事工種体系ツリー</u> 、 <u>空港土木工事の工種分類</u> にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。写真の分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。写真分類ごとの目安は、「着手前及び完成写真：×」「施工状況写真：」「安全管理写真：」「使用材料写真：」「品質管理写真：」「出来形管理写真：」「災害写真：×」「その他：×」とする(：記入、：記入可能な場合は記入、×：記入は不要し、空欄とする)。大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。	全角文字 半角英数字	127		
		写真タイトル	写真の撮影内容がわかるように、 <u>港湾工事写真管理基準</u> 、 <u>空港土木工事共通仕様書写真管理</u> 、または <u>調査業務写真管理基準</u> 、 <u>地質・土質調査・試験業務の写真管理の撮影項目</u> 、 <u>撮影箇所</u> 、 <u>撮影時期</u> に相当する内容を記入する。	全角文字 半角英数字	127		

## 5.2 撮影頻度と提出書類の取り扱い

写真の原本を電子媒体で提出する場合は、港湾工事写真管理基準、空港土木工事共通仕様書写真管理、または調査業務写真管理基準、地質・土質調査・試験業務の写真管理に示される撮影頻度に基づくものとする。

### 【解説】

デジタル写真管理情報基準（案）では、「8.撮影頻度と提出頻度の取り扱い」で写真管理基準（案）に示される撮影頻度に基づくものと規定されている。

しかしながら、地方整備局（港湾空港関係）の事業においては、「港湾工事共通仕様書」または「空港土木工事共通仕様書」の規定に基づき工事が遂行されており、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」に則って調査業務が実施されている。

したがって、撮影頻度等についてはそれぞれの共通仕様書に記載されている写真管理の規定に基づくものとする。

## 6. 測量成果電子納品要領（案）の運用

測量成果電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 6.1 成果品の管理項目

成果品の管理項目のうち業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）は、「土木設計業務等の電子納品要領（案）」を参照することになっている。

このため、業務管理ファイルの作成に際しては、「土木設計業務等の電子納品要領（案）」とともに、本付属資料「2.2 成果品の管理項目」を参照するものとする。

#### 【解説】

測量成果電子納品要領（案）（平成 16 年 6 月）では、業務管理ファイル（INDEX\_D.XML）に関する規定がなくなり、「土木設計業務等の電子納品要領（案）」に参照することとなっている。

このため、業務管理項目として記入する対象水系路線コード及び対象水系路線名については、本付属資料 2.2 成果品の管理項目」によるものとした。

## 7. 土木設計業務等の電子納品要領（案）電気通信設備編の運用

土木設計業務等の電子納品要領（案）電気通信設備編（平成16年6月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 7.1 成果品の管理項目

#### （1）業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル（INDEX\_ED.XML）のうち、以下の項目については、「港湾・海岸・空港コード」及び「港湾・海岸・空港名称」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線コード
- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線名

#### 【解説】

本資料「2.2(1)業務管理項目」参照。

#### （2）報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル（REPORT.XML）のうち、以下の項目については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の「成果物」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」の「成果品」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 - 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 - 成果品項目

#### 【解説】

本資料「2.2(2)報告書管理項目」参照。

## 8. 工事完成図書の電子納品要領（案）電気通信設備編の運用

工事完成図書の電子納品要領（案）電気通信設備編（平成16年6月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 8.1 フォルダ構成

「OTHRs」フォルダ（その他フォルダ）には、「業務確認書」、「検査書」、「履行報告書(工事旬報)」及び、監督職員の承諾を得たデータを格納する。

また、業務確認書、検査書、履行報告書(工事旬報)を格納するサブフォルダ名、サブフォルダ日本語名、及びオリジナルファイル名は以下のとおりとする。

サブフォルダ名	サブフォルダ日本語名	オリジナルファイル名
ORG001	業務確認書	CHKnn_mm.XXX
ORG002	検査書	CHKnn_mm.XXX
ORG003	履行報告書	PRGnn_mm.XXX

その他に監督職員の承諾を得て格納するデータがある場合については、サブフォルダ名をORG004～ORGnnnとし、格納している資料の内容がわかるようなサブフォルダ日本語名、ファイルの命名規則に則ったオリジナルファイル名をつける。

#### 【解説】

本資料「3.2 フォルダ構成」参照。

### 8.2 成果品の管理項目

成果品の電子媒体に添付する工事管理ファイル（INDEX\_EC.XML）のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める案件番号(9桁)を必ず記入する。

- ・ 工事件名等 - 工事番号

また、「対象路線水系名」の欄については、港湾・海岸・空港名称を必ず記入する。

- ・ 場所情報 - 水系・路線情報 - 対象水系路線名

#### 【解説】

本資料「3.3 成果品の管理項目」参照。

## 9. CAD 製図基準（案）電気通信設備編の運用

CAD 製図基準（案）電気通信設備編（平成 16 年 6 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 9.1 表題欄

表題欄の記載事項及び様式については、「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-2-4 表題欄の規定に従う。

#### 【解説】

地方整備局（港湾空港関係）の事業における土木施設図面と電気通信設備図面の表記を合わせるため、表題欄の記載事項と様式については「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-2-4 表題欄の規定に従うものとする。

### 9.2 図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル（DRAWING.XML）のうち、以下の項目については、「CAD 図面作成要領（案）」の規定に従う。

- ・ 図面情報 - 作成者名
- ・ 図面情報 - 縮尺

#### 【解説】

「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-4 成果品 2. 図面管理項目参照。

表 1-5 図面管理項目

分類	No.	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
図面情報	7	図面名	表題欄に記入する図面名を記入する。	全角文字 半角英数字	64		
	8	図面ファイル名	図面ファイルのファイル名を拡張子を含めて記入する	全角文字 半角英数字	12		
	9	作成者名	図面を作成した会社名を記入する。	全角文字 半角英数字	32		
	10	図面ファイル作成ソフトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名をバージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64		
	11	縮尺	図面尺度を記入する。複数の尺度が混在する場合は、代表尺度もしくは図示(zushi)を記入する。	半角英数字	16		

「CAD 図面作成要領（案）」抜粋

## 10. 土木設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編の運用

土木設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編（平成 16 年 3 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 10.1 適用

土木設計業務等の電子納品要領（案）機械設備工事編「1 適用」に記載された表 1-1 共通仕様書の内容については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」、または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」として読み替える。

#### 【解説】

本資料「2.1 適用」参照。

### 10.2 成果品の管理項目

#### （1）業務管理項目

成果品の電子媒体に格納する業務管理ファイル（INDEX\_ED.XML）のうち、以下の項目については、「港湾・海岸・空港コード」及び「港湾・海岸・空港名称」を必ず記入する。

- ・ 場所情報 - 対象水系路線コード
- ・ 場所情報 - 対象水系路線名

#### 【解説】

本資料「2.2(1)業務管理項目」参照。

#### （2）報告書管理項目

成果品の電子媒体に格納する報告書管理ファイル（REPORT.XML）のうち、以下の項目については、「港湾設計・測量・調査等業務共通仕様書」の「成果物」または「空港土木設計・測量・地質土質調査・点検業務共通仕様書」の「成果品」に規定する項目を記入する。

- ・ 報告書ファイル情報 - 設計項目
- ・ 報告書ファイル情報 - 成果品項目

#### 【解説】

本資料「2.2(2)報告書管理項目」参照。

## 11. 工事完成図書の電子納品要領（案）機械設備工事編の運用

工事完成図書の電子納品要領（案）機械設備工事（平成16年3月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 11.1 用語の定義

「その他資料」とは、「履行報告書(工事旬報)」及び「業務確認書」「検査書」等の書類を指す。

#### 【解説】

工事完成図書の電子納品要領（案）機械設備工事編では「2 用語の定義」で「その他資料」として、「工事履行報告書」と「段階確認書」を定義しているが、地方整備局（港湾空港関係）の事業においては「段階確認書」の代わりに業務確認書や各種検査書が利用されている。

したがって、納品対象物として「履行報告書(工事旬報)」及び「業務確認書」「検査書」等を「その他資料」に含めることとする。

なお、電子納品支援ソフトのチェックシステムなどで、「業務確認書」「検査書」に対してエラーが発生する場合には、監督職員と協議の上その対応を決定するものとする。（対応策としては、「業務確認書」「検査書」を「段階確認書」として登録する方法、チェックシステムでのエラーを無視する、などの案が考えられる。）

また、その他資料オリジナルファイルの命名規則は、次の通りとする。

「履行報告書(工事旬報)」：PRGnn\_mm.XXX

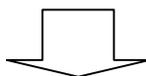
（「工事履行報告書」オリジナルファイルの命名規則に準拠）

「業務確認書」及び「検査書」：CHKnn\_mm.XXX

（「段階確認書」オリジナルファイルの命名規則に準拠）

(6) 「その他資料」

「工事履行報告書」と「段階確認書」とする。



(6) 「その他資料」

「履行報告書(工事旬報)」及び「業務確認書」「検査書」とする。

## 11.2 成果品の管理項目

成果品の電子媒体に格納する工事管理ファイル (INDEX\_C.XML) に記入する工事管理項目のうち、「工事番号」の欄には発注者が定める案件番号(9桁)を必ず記入する。

・工事件名等 - 工事番号

また、「路線水系名等」の欄については、港湾・海岸・空港名称を必ず記入する。

・工事情報 - 工事件名等 - 路線水系名等

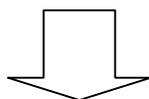
### 【解説】

工事完成図書電子納品要領(案)機械設備工事編では、工事管理ファイル (INDEX\_C.XML) の作成に際し、工事の実施箇所の路線水系名等をCORINSの「路線・水系名等」により入力することとなっているが、港湾空港関係の工事実施箇所を明確にするために、港湾・海岸・空港名称を入力することとする。(資料-1参照)

なお、港湾・海岸・空港名称は、電子納品物保管管理システムへのデータ登録、検索等を行うに際して重要な情報であるため、必ず記入するものとする。

### 工事管理項目(3/4)

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
工事件名等	発注年度	工事の発注年度を記入する。	半角数字	4		
	工事番号	発注者が定める工事番号	同上	127		
	路線水系名	CORINSの「路線・水系名等」に従って記入する。	全角文字 半角英数字	64		



### 工事管理項目(3/4)

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
工事件名等	発注年度	工事の発注年度を記入する。	半角数字	4		
	工事番号	発注者が定める案件番号(9桁)を記入する。	同上	127		
	路線水系名	港湾・海岸・空港名称を記入する。(資料-1参照)	全角文字 半角英数字	64	—	—

## 12.CAD 製図基準（案）機械設備工事編の運用

CAD 製図基準（案）機械設備工事編（平成 16 年 3 月）を、地方整備局（港湾空港関係）の事業において適用する際に、留意すべき点を以下に示す。

### 12.1 表題欄

表題欄の記載事項及び様式については、「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-2-4 表題欄の規定に従う。

#### 【解説】

地方整備局（港湾空港関係）の事業における土木施設図面と機械設備図面の表記を合わせるため、表題欄の記載事項と様式については「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-2-4 表題欄の規定に従うものとする。

### 12.2 図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル（DRAWING.XML）のうち、以下の項目については、「CAD 図面作成要領（案）」の規定に従う。

- ・ 図面情報 - 作成者名
- ・ 図面情報 - 縮尺

#### 【解説】

「CAD 図面作成要領（案）」総則 1-4 成果品 2.図面管理項目参照。

## 資料 - 1

### 港湾・海岸・空港コード一覧表

## 港湾・海岸・空港コード一覧表

1. 北海道		2. 青森県		8. 茨城県		15. 新潟県		23. 愛知県		27. 大阪府	
港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称
01001	室蘭	02013	七里長浜	08001	鹿島	15001	新潟	23001	名古屋	27001	大阪
01002	稚内	02014	蘭根浜	08002	日立	15002	両津	23002	衣浦	27002	堺泉北
01003	苫小牧	02020	仏ヶ浦	08003	潮来	15003	直江津	23003	三河	27003	阪南
01004	函館			08004	土浦	15004	相崎	23004	師崎	27004	淡輪
01005	小樽			08005	川尻	15005	寺泊	23005	常滑	27005	深田
01006	釧路			08006	河原子	15007	岩船	23006	吉田	27006	尾崎
01007	留萌			08007	軽野	15008	二見	23007	伊良湖	27008	二色
01008	森			08008	大洗	15009	赤泊	23008	福江	27009	泉佐野
01009	江差			08009	常陸那珂	15010	姫川	23009	倉舞	27010	泉州
01010	瀬棚					15012	小木	23010	内海		
01011	奥尻							23011	泉		
01012	余市							23012	富具崎		
01013	石狩							23013	馬草		
01014	岩内							23014	東横豆		
01015	浦河							23015	河和		
01016	えりも										
01017	根室										
01019	羽幌										
01020	焼尻										
01021	天売										
01022	増毛										
01023	天塩										
01024	鶯泊										
01025	鬼脇										
01026	枝幸										
01027	船泊										
01028	香深										
01029	沓形										
01030	網走										
01032	松前										
01033	霧多布										
01034	宗谷										
01035	十勝										
01036	檜法華										
01037	昆布刈石										
01039	堀株										
01040	西恵山										
01043	浜猿払										
01044	忠類										
01045	崎無異										
01046	石狩湾新										
01048	紋別										
01049	白老										
2. 青森県		3. 岩手県		12. 千葉県		16. 富山県		24. 三重県		28. 兵庫県	
港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称
02001	青森	03001	宮古	12001	千葉	16001	伏木富山	24001	四日市	28001	神戸
02002	八戸	03002	大船渡	12002	木更津	16002	魚津	24002	尾鷲	28002	姫路
02003	大間	03003	釜石	12003	館山			24003	桑名	28003	尼崎西宮芦屋
02004	川内	03005	八木	12004	興津			24004	千代崎	28004	東播磨
02005	大湊	03006	久慈	12005	名洗			24005	津松阪	28006	明石
02006	野辺地	03007	小本	12007	上総湊			24006	白子	28007	岩屋
02007	小湊			12008	浜金谷			24008	宇治山田	28008	津名
02008	深浦							24009	五ヶ所	28009	洲本
02009	尻屋岬							24010	吉津	28010	津居山
02010	子ノ口							24011	鳥羽	28011	柴山
02011	休屋							24012	的矢	28012	江井ヶ島
02012	むつ小川原							24013	浜島	28013	相生
3. 青森県		4. 宮城県		13. 東京都		17. 石川県		25. 滋賀県		30. 和歌山県	
港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称
02001	青森	04001	仙台塩釜	13001	東京	17001	七尾	25001	大津	30001	和歌山下津
02002	八戸	04002	石巻	13002	元町	17002	金沢	25002	彦根	30002	文里
02003	大間	04003	雄勝	13003	岡田	17003	穴水	25003	長浜	30003	大川
02004	川内	04004	荻浜	13004	波浮	17004	宇出津	25004	竹生島	30004	勝浦
02005	大湊	04005	松島	13005	新島	17005	小木			30005	由良
02006	野辺地	04006	女川	13006	神津島	17006	飯田			30006	加太
02007	小湊	04007	金華山	13007	太久保	17007	輪島			30007	湯浅広
02008	深浦	04008	気仙沼	13008	八重根	17008	福浦			30008	浦神
02009	尻屋岬	04009	御崎	13009	神湊	17009	滝			30009	宇久井
02010	子ノ口	04010	表浜	13010	利島	17010	塩屋			30010	袋
02011	休屋			13011	御蔵島	17011	和倉			30011	日置
02012	むつ小川原			13012	三池	17014	半ノ浦			30012	古座
				13013	青ヶ島						
				13014	式根島						
				13015	二見						
				13017	沖						
				13018	大千代						
				13201	洞輪沢						
4. 青森県		5. 秋田県		14. 神奈川県		22. 静岡県		26. 京都府		30. 和歌山県	
港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称	港湾コード	港湾名称
02001	青森	05001	秋田	14001	横浜	22001	清水	26001	舞鶴	30001	和歌山下津
02002	八戸	05002	船川	14002	川崎	22002	田子の浦	26002	久美浜	30002	文里
02003	大間	05003	能代	14003	横浜須賀	22003	沼津	26003	宮津	30003	大川
02004	川内	05004	本荘	14004	大磯	22004	相良	26004	伏見	30004	勝浦
02005	大湊	05005	戸賀	14005	真鶴	22005	土肥			30005	由良
02006	野辺地			14006	湘南	22006	松崎			30006	加太
02007	小湊			14007	葉山	22007	伊東			30007	湯浅広
02008	深浦					22008	熱海			30008	浦神
02009	尻屋岬					22009	下田			30009	宇久井
02010	子ノ口					22010	浜名			30010	袋
02011	休屋					22012	宇久須			30011	日置
02012	むつ小川原					22013	手石			30012	古座
						22014	榛原				
						22015	大井川				
						22016	御前崎				

港湾・海岸・空港コード一覧表

30. 和歌山県

港湾コード	港湾名称
30016	日高
31001	大島
31002	新宮
31004	池田

31. 鳥取県

港湾コード	港湾名称
31001	米子
31002	赤碕
31004	田後
31005	小浜
31006	石脇
31007	逢坂
31008	豊成
31009	中浜
31010	鳥取
31999	境

32. 鳥根県

港湾コード	港湾名称
32001	浜田
32002	西郷
32003	松江
32004	益田
32005	久手
32006	河下
32007	七類
32008	江津
32009	安来
32010	田儀
32011	知々井
32012	別府
32013	来居
32014	小田東
32015	大津久
32016	飯美
32017	卯敷
32018	灘山
32019	山谷
32020	島津屋
32021	魚津
32022	国賀
32023	生湯
32024	伊野灘
32025	釜
32026	伊後
32027	西村
32028	二俣
32029	黒田
32030	中山
32032	波入
32033	遅江
32034	吉浦(三隅)
32037	宅野
32038	舟津
32039	網屋
32040	波止
32041	宇賀

32. 鳥根県

港湾コード	港湾名称
32042	美田
32044	物井
32045	倉の谷
32048	古海
32049	竹名
32050	木佐根
32051	姫の浦
32052	堤
32054	保々見
32055	須賀
32056	日之津
32057	諏訪
32053	御波
32058	長尾田
32059	代
32060	重栖
32061	笠浦
32062	千酌
32063	菅浦
32064	笹子
32065	惣津
32066	法田
32067	諸喰
32068	軽尾
32069	才
32070	海崎
32072	佐波
32073	吉浦(温泉津)
32074	高島
32075	遠田
32076	持石
32077	喜阿弥
32078	論田
32080	意東
32081	入江
32082	寺津(八東)
32083	二子
32084	江島
32085	手角
32087	揖屋
32088	長江
32089	秋鹿
32090	岡本
32091	湯町
32092	温泉津
32093	海士
32094	寺津(松江)
32095	秋鹿北
32096	三隅
32097	汐浜
32098	小津久

33. 岡山県

港湾コード	港湾名称
33001	宇野
33002	水島
33003	岡山
33004	東備
33007	牛窓
33008	鹿忍
33009	彦崎
33010	山田
33011	北木島
33012	下津井
33013	笠岡
33015	児島
33016	寒河
33018	鴻島
33019	久々井
33020	布浜
33021	間久
33022	知尾
33023	玉津
33024	幡
33026	網代
33027	黄島
33029	師楽
33030	犬島
33031	米倉
33032	松尾
33033	江の浜
33034	石島
33035	後閑
33036	大藪
33037	野々浜
33040	波川
33041	大浜
33042	松島
33044	豊浦
33045	丸岩
33046	小飛島
33047	大浦
33048	大飛島
33049	前浦

34. 広島県

港湾コード	港湾名称
34001	福山
34002	尾道系崎
34003	広島
34004	呉
34005	横田
34006	中浜
34007	瀬戸田
34008	重井
34009	土生
34010	大西
34011	忠海
34012	竹原
34013	木江
34014	鮎崎
34015	御手洗

34. 広島県

港湾コード	港湾名称
34016	安芸津
34017	蒲刈
34018	川尻
34019	釣土田
34020	大柿
34021	鹿川
34023	蔵島
34024	大竹
34025	千年
34026	佐木
34027	中田
34028	小用(江田島)
34029	生口
34030	三高
34031	鷺部矢ノ浦
34032	大須
34033	津久茂
34034	阿伏兔
34036	大迫
34037	袋の内
34038	奥の内
34039	波多見
34040	吉見
34041	小用(川尻)
34042	福田
34044	棕浦
34045	鹿田
34046	内海
34047	須波

35. 山口県

港湾コード	港湾名称
35001	下関
35002	徳山下松
35003	岩国
35004	三田尻中関
35005	宇部
35006	小野田
35007	柳井
35008	久賀
35009	小松
35010	室津
35011	厚狭
35012	特牛
35013	萩
35014	角島
35015	油谷
35016	由宇
35017	大畠
35018	伊保田
35019	山口
35020	平生
35021	丸尾
35022	秋穂
35023	青江
35024	柱島
35025	白木
35026	日良居

35. 山口県

港湾コード	港湾名称
35027	油良
35028	笠佐
35029	沖浦
35030	埴生
35031	小串
35032	仙崎
35033	深川
35034	飯井
35035	尾島
35036	檀島
35037	羽島
35038	相島
35039	田部
35040	須佐
35041	安下庄
35042	肥島
35043	沖浦西
35044	山口東

36. 徳島県

港湾コード	港湾名称
36001	徳島小松島
36002	橘
36003	折野
36004	撫養
36005	今切
36006	富岡
36007	日和佐
36008	浅川
36009	那佐
36010	中島
36011	亀浦
36012	粟津

37. 香川県

港湾コード	港湾名称
37001	高松
37002	坂出
37003	引田
37004	三本松
37005	津田
37006	志度
37007	直島
37008	宇多津
37009	丸亀
37010	多度津
37011	詫間
37012	仁尾
37013	豊浜
37014	池田
37015	白鳥
37016	土庄
37017	坂手
37018	牟礼
37019	大部
37020	内海
37021	観音寺
37022	土庄東

37. 香川県

港湾コード	港湾名称
37023	家浦
37024	風戸
37025	屏風
37026	宮浦
37027	青木
37028	手島
37029	葛原
37030	大島
37031	室本
37032	女木
37033	男木
37034	立石
37035	石場
37036	長崎島
37037	粟島
37038	志々島
37039	船越
37040	箱浦
37041	粟島西
37042	船隠
37043	久通
37044	猪塚
37046	与島
37048	木沢
37049	江の浦
37050	小浦
37051	本島
37052	三都
37053	室生北
37054	吉野崎
37055	庵治
37056	里浦
37057	新在家
37058	小浦
37059	生ノ浜
37060	尻浜
37061	馬越
37062	小豊島
37063	北浦
37064	江島
37065	小瀬
37066	高見
37067	佐柳
37068	見立
37069	安戸
37201	関谷
37207	揚島

## 港湾・海岸・空港コード一覧表

### 38. 愛媛県

港湾コード	港湾名称
38001	松山
38002	宇和島
38003	新居浜
38004	今治
38005	八幡浜
38006	東予
38007	三島川之江
38009	寒川
38010	伯方
38011	菊間
38012	北条
38013	中島
38014	松前
38015	伊予
38016	長浜
38017	玉津
38018	岩松
38019	御荘
38020	弓削
38021	波止浜
38022	川之石
38023	波方
38024	三崎
38025	宮浦
38026	吉海
38027	大見
38028	上浦
38029	甘崎
38030	井ノ口
38031	岡村
38032	白湯
38033	大下
38034	田ノ浦
38035	早川
38036	四坂
38037	前浜
38038	古江
38039	枝越
38040	熊口
38041	有津
38042	北浦
38043	小漕
38044	西部
38045	長江
38046	生名
38047	立石
38048	森上
38049	堀江
38050	伊方
38051	三机
38052	三瓶
38053	吉田
38056	西中
38205	桜井河口

### 39. 高知県

港湾コード	港湾名称
39001	高知
39002	須崎
39003	甲浦
39004	佐喜浜
39005	室津
39006	奈半利
39007	手結
39008	久礼
39009	上ノ加江
39010	佐賀
39011	上川口
39012	下田
39013	下ノ加江
39014	以布利
39015	清水
39016	三崎
39017	下川口
39022	あしずり
39023	宿毛湾

### 40. 福岡県

港湾コード	港湾名称
40001	北九州
40002	博多
40003	苅田
40004	大島
40005	若津
40006	宇島
40008	大牟田
40009	三池
40010	芦屋

### 41. 佐賀県

港湾コード	港湾名称
41001	唐津
41002	伊万里
41003	住ノ江
41004	大浦
41005	諸富
41006	呼子
41007	星賀
41008	鹿島
41009	仮屋

### 42. 長崎県

港湾コード	港湾名称
42001	長崎
42002	厳原
42003	郷ノ浦
42004	福江
42005	佐世保
42006	島原
42007	比田勝
42008	茂木
42009	有川
42010	崎戸
42011	白ノ浦
42012	田平

### 42. 長崎県

港湾コード	港湾名称
42013	瀬戸
42014	脇岬
42015	江迎
42016	伊王島
42017	須川
42018	宮浦
42019	口ノ津
42020	肥前大島
42021	高島
42022	小長井
42023	富江
42024	勝本
42025	平戸
42026	印通寺
42027	西郷
42028	小茂田
42029	大村
42030	岐宿
42031	若松
42033	池島
42034	佐々
42035	川内
42036	調川
42037	彼杵
42038	青方
42039	鹿見
42040	松島
42041	時津
42042	川棚
42043	玉ノ浦
42044	多比良
42045	太田和
42046	仁位
42047	竹敷
42048	奈留島
42049	瀬川
42050	仁田
42051	相ノ浦
42052	福島
42053	大島
42054	小浜
42055	佐須奈
42056	諫早
42057	太田尾
42058	早岐
42059	久山
42060	松浦
42061	古里
42062	小口
42063	大瀬戸柳
42064	田結
42065	神代
42066	七ツ釜
42070	石田
42071	三里
42072	淵ノ元
42073	豊根
42075	堂崎

### 42. 長崎県

港湾コード	港湾名称
42076	阿房下
42078	古江
42079	獅子吼
42080	床浪
42082	東望
42084	神崎
42085	城ノ下
42086	岳崎
42090	大川原
42094	三浦船津
42096	三代
42098	鯨ヶ浦
42099	久吹
42100	大塔
42102	小波止
42103	原
42104	広浦
42106	森ノ浜
42107	紐差
42110	小瀬良
42112	大川
42114	小迎
42118	面高
42119	中の浦
42120	堂代
42122	浜脇
42123	折紙
42124	毛吹
42129	カヅメ
42131	浜窄
42133	芦ノ浦
42134	榎津
42135	郷ノ首
42136	長与
42137	神ノ浦
42138	椀島
42139	舟志
42140	豊ノ浦
42141	下田
42142	峰

### 43. 熊本県

港湾コード	港湾名称
43001	三角
43002	八代
43003	水俣
43004	佐敷
43005	大門
43006	長洲
43007	富岡
43008	姫戸
43009	鬼池
43010	本渡
43011	百貴
43012	大浦
43013	高浜
43014	河内
43015	合津

### 43. 熊本県

港湾コード	港湾名称
43016	上津深江
43017	都呂々
43018	上津浦
43019	下津浦
43020	赤崎
43021	小泊
43022	江後
43023	江樋戸
43024	柳
43025	与ヶ浦
43026	椀の木
43027	唐木崎
43028	中田
43029	天附
43030	下田
43031	魚貴
43032	龜浦
43033	棚底
43034	大道
43035	樋島
43036	日奈久
43037	永目
43038	二間戸
43039	栖本
43040	荒尾
43041	牛深
43042	田浦
43043	呑崎
43044	阿村
43045	知十
43046	茂木根
43047	上平
43048	富津
43049	一町田
43050	二江
43051	金焼
43052	鏡
43054	熊本
43055	大宮地

### 44. 大分県

港湾コード	港湾名称
44001	大分
44002	津久見
44003	別府
44004	白杵
44005	高田
44006	姫島
44007	国東
44008	日出
44009	佐賀関
44010	佐伯
44011	中津
44012	伊美
44013	富来
44014	武蔵
44016	丸市尾
44017	浦代

### 44. 大分県

港湾コード	港湾名称
44018	熊毛
44019	堅来
44020	下の江
44021	守江
44022	白野
44023	櫛来
44025	岐部
44027	小高島
44028	向田
44029	羽根
44030	真玉

### 45. 宮崎県

港湾コード	港湾名称
45001	細島
45002	油津
45003	内海
45004	福島
45005	外浦
45006	延岡
45007	美々津
45009	古江
45010	熊野江
45011	直海
45012	大島
45015	延岡新
45016	平岩
45017	宮崎
45019	黒井
45020	高鍋
45021	大納

### 46. 鹿児島県

港湾コード	港湾名称
46001	鹿児島
46002	西之表
46003	名瀬
46004	大泊
46005	米之津
46006	西方
46007	黒之浜
46008	瀬戸
46009	指江
46010	宮之浦(上屋久)
46011	川内
46012	新川
46013	指宿
46014	宮ヶ浜
46015	加治木
46016	隼人
46017	福山
46018	垂水
46019	桜島
46020	鹿屋
46021	高須
46022	大根占
46023	根占
46024	波見

## 港湾・海岸・空港コード一覧表

### 46. 鹿児島県

港湾コード	港湾名称
46025	志布志
46026	浜津脇
46027	島間
46028	田之脇
46029	安房
46030	宮之浦(東)
46031	平土野
46032	湾
46033	亀徳
46034	和泊
46035	与論
46036	中之島
46037	古仁屋
46038	硫黄島
46039	粟生
46040	高之口
46042	大渡
46043	小渡
46044	八郷
46045	加世堂
46046	本浦(東)
46047	獅子島
46048	伊唐
46049	浦底
46050	白瀬
46053	脇崎
46055	北方崎
46056	浜渡
46057	小浜
46058	城川内
46059	唐隈
46060	桑之浦
46061	江石
46062	小浦
46063	松ヶ浦
46064	西塩屋
46065	聖ヶ浦
46066	東塩屋
46067	平崎
46068	瀬崎
46069	魚見
46071	竹島
46072	片泊
46073	大里
46074	前之浜
46075	元浦(豊島)
46076	やすら浜
46077	南之浜
46079	浮津
46080	二川
46081	野尻
46082	湯之持木
46083	古里
46084	高免
46085	浜尻
46087	内之浦辺塚
46088	大浦
46089	岸良

### 46. 鹿児島県

港湾コード	港湾名称
46091	大久保
46092	大崎
46093	立山
46094	伊蘭
46096	浅川
46097	王籠
46098	上之古田
46099	馬毛島岬
46100	椎之木
46101	屋久津
46102	増田
46103	牧川
46104	大塩屋
46105	広田
46106	田尻
46107	門倉
46108	楠川
46109	楠川
46110	湯向
46112	岩屋泊
46113	上屋久永田
46114	尾之間
46115	小島
46116	湯泊
46117	中間
46118	鯛ノ川
46119	赤木名
46120	大笠利
46121	屋仁
46122	思勝
46123	大棚
46124	湯湾
46125	名柄
46127	与路
46130	加計呂麻
46132	篠川
46133	請島
46135	戸口
46136	山間
46137	母間
46138	鹿浦
46139	面縄
46140	浦原
46141	上嘉鉄
46142	志戸橋
46143	花良治
46144	豊界島
46145	伊延
46146	長浜
46147	片側
46148	住吉
46150	里
46151	喜入
46153	竜郷
46154	諸浦
46155	有村
46156	園山
46157	浦之前

### 46. 鹿児島県

港湾コード	港湾名称
46158	宇土
46159	塩屋ヶ元
46160	切石
46161	宝島
46162	小宝島
46163	上屋久元浦
46164	串木野新
46165	赤生原
46166	西道
46167	白浜
46168	武
46169	二俣
46170	松浦
46171	藤野
46172	長谷
46173	古河良
46174	口之福浦
46175	和野
46177	新島
46178	管鈍
46179	円
46180	芦徳
46181	百合ヶ浜
46182	東之浜
46183	知名瀬
46184	七ツ山

### 47. 沖縄県

港湾コード	港湾名称
47001	那覇
47002	運天
47003	平良
47004	石垣
47005	渡久地
47006	塩屋
47007	古宇利
47008	伊江
47009	浜崎
47010	瀬底
47011	本部
47012	徳仁
47013	前泊(伊平屋)
47014	野甫
47015	仲田
47016	北(北大東)
47017	西(北大東)
47018	北大東
47019	北(南大東)
47020	西(南大東)
47021	南大東
47022	粟国
47023	兼城
47024	渡嘉敷
47025	安護の浦
47026	座間味
47027	長山
47028	来間前浜
47029	水納(多良間)

### 47. 沖縄県

港湾コード	港湾名称
47030	普天間
47031	前泊(多良間)
47032	竹富東
47033	小浜
47034	黒島
47035	上地
47036	仲間
47038	船浮
47039	白浜
47040	祖納(竹富)
47041	船浦
47042	鳩間
47043	祖納(与那国)
47044	水納(本部)
47049	慶留間
47050	金武湾
47051	中城湾
47052	奥
47053	宜野湾
47054	内花

### [海岸]

海岸コード	海岸名称
03301	釜石(海岸)
03302	久慈(海岸)
14301	横須賀(海岸)
15301	新潟(海岸)
24301	津松阪(海岸)
34301	広島(海岸)
36301	撫養海岸
36302	徳島(海岸)
37301	高松(海岸)
38301	松山(海岸)
39301	須崎(海岸)
44301	別府(海岸)

### [空港]

空港コード	空港名称
01801	函館空港
01802	釧路空港
01803	千歳飛行場
01804	新千歳空港
01805	稚内空港
01806	札幌飛行場(丘珠)
01807	旭川空港
01808	帯広空港
02801	三沢飛行場
04801	仙台空港
05801	秋田空港
06801	山形空港
08801	百里飛行場
12801	新東京国際空港
13801	東京国際空港
13802	調布飛行場
15801	新潟空港
17801	小松飛行場
23801	名古屋空港
23802	中部国際空港
27801	大阪国際空港
27802	八尾空港
27803	関西国際空港
31801	美保飛行場(米子)
34801	広島空港
35801	山口宇都宮空港
36801	徳島飛行場
37801	高松空港
38801	松山空港
39801	高知空港
40801	北九州空港
40802	福岡空港
40803	新北九州空港
42801	長崎空港
43801	熊本空港
44801	大分空港
45801	宮崎空港
46801	鹿児島空港
47801	那覇空港

### [その他]

その他コード	その他名称
60116	東北地方整備局管内
60117	関東地方整備局管内
60118	北陸地方整備局管内
60119	中部地方整備局管内
60120	近畿地方整備局管内
60121	中国地方整備局管内
60122	四国地方整備局管内
60123	九州地方整備局管内
60201	北海道開発局管内
60202	札幌開発建設部管内
60203	函館開発建設部管内
60204	小樽開発建設部管内
60205	室蘭開発建設部管内
60206	釧路開発建設部管内
60207	帯広開発建設部管内
60208	網走開発建設部管内
60209	留萌開発建設部管内
60210	稚内開発建設部管内
60301	沖縄総合事務局管内
60401	国土技術政策総合研究所(横須賀庁舎)
61001	中ノ瀬航路
61002	浦賀水道航路
61003	中山水道航路
61004	音戸瀬戸航路
61005	関門航路
61006	備讃瀬戸航路
61007	来島海峡航路
61008	鼻栗瀬戸航路
61009	奥南航路
61010	細木航路
61011	船越航路
61012	四国西南航路
61013	宮ノ窪瀬戸航路
61014	万間瀬戸航路
61015	蝶越瀬戸航路
61016	平戸瀬戸航路
61017	本渡瀬戸航路
61018	竹富南航路
62001	東京湾
62002	三河湾
62003	伊勢湾
62004	大阪湾
62005	瀬戸内海
62006	瀬戸内海(兵庫)
62007	瀬戸内海(岡山)
62008	瀬戸内海(広島)
62009	瀬戸内海(山口)
62010	瀬戸内海(徳島)
62011	瀬戸内海(香川)
62012	瀬戸内海(愛媛)
62013	瀬戸内海(福岡)
62014	有明・八代海

**資料 - 2**  
**港湾工事工種体系ツリー**

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要				
航路 泊地 船だまり	浚渫工			ポンプ浚渫工		ポンプ浚渫	[ ] [排送管径、設置高さ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						排砂管設備		m	式 or m						
						高濃度浚渫工		高濃度浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1		
						グラブ浚渫工		グラブ浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
									土運船運搬		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
						硬土盤浚渫工		硬土盤浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
									土運船運搬		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
						岩盤浚渫工		砕岩浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
									土運船運搬		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
						バックホウ浚渫工		バックホウ浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
									土運船運搬		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
						水中発破浚渫工		水中発破浚渫	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1		
						浚渫土工		土砂掘削	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
									土砂盛土		[ ]	m <sup>3</sup>		式 or m <sup>3</sup>	
	土捨工				排砂管設備工		排砂管設備	[ ]	m	式 or m					
							土運船運搬工		土運船運搬	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
							揚土土捨工		バージアンローダ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
										空気圧送揚土		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
										リクレーマ揚土		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
										バックホウ揚土		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
							浚渫土工		土砂掘削	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	土砂盛土	[ ]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>											
	埋立工				築堤工		築堤	[ ]	m	m	*1				
余水吐工							余水吐	[ ]	箇所	箇所	*1				
固化工							事前混合処理	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					

平成16年度版港湾工事工種体系ツリー

[レベル0 事業区分:港湾整備] 航路・泊地・船だまり 2

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要				
共通仮設(全工種共通の体系)		埋立工		埋立工		ポンプ土取		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						グラブ土取		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						ガット土取		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m		式 or m			
						土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>			
						揚土埋立工			揚土埋立工			バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						埋立土工			埋立土工					土砂掘削	[ ]
土砂盛土	[流用土、発生土、採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>												

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要			
防波堤 防砂堤 導流堤		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						グラブ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						硬土盤床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						砕岩床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						高濃度床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						バックホウ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						水中発破床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m		式 or m		
						土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工			バージアンローダ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									空気圧送揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									リクレーマ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									バックホウ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工			土砂掘削	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>	
									土砂盛土	[ ]		m <sup>3</sup>		
						置換工			置換材	[置換材規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									置換材均し	[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工				サンドドレーン		[径、長さ(打設長)]	本	本
										敷砂		[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
										敷砂均し		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
										載荷土砂		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
										ペーパードレーン		[ ]	本	本
						締固工				サンドコンパクションパイル		[径、長さ(打設長)]	本	本
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>											
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>											
敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>											
固化工			深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、長さ(土被長)]	本	本								
			敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
			敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
基礎工	基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
		盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					捨石本均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					捨石荒均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個		
					基礎ブロック据付		【形状、寸法】		個	個		
				水中コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					漏えい防止		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					水中コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
				水中不分離性コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工		ケーソン製作用台船		【 】		式	式		
					底面		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					マット		【マット規格】		枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
					支保		【 】		m	式 or m		
					足場		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					鉄筋		【鉄筋規格】		kg	kg		
					型枠		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工		バラスト		【中詰材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						止水板		【止水板規格】		箇所	箇所	
						上蓋		【 】		函	函	
						進水		【 】		回	回 or 函	
						仮置		【 】		函	函	
			回航・えい航			【 】		函	函			
			据付			【 】		函	函			
			中詰工		砂・石材中詰		【砂・石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				コンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				プレパッドコンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工		蓋コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
		本体内(ブロック式)		蓋ブロック工		蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個	個		
						蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個	個		
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体ブロック製作工		底面	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>
								足場	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								鉄筋	[鉄筋規格]	kg		kg
								型枠	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						本体ブロック据付工		本体ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						中詰工		砂・石材中詰	[砂・石材規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋コンクリート工		蓋コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋ブロック工		蓋ブロック製作	[形状、寸法]	個		個
								蓋ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体内(場所打式)			場所打コンクリート工			足場
鉄筋	[鉄筋規格]	kg	kg									
型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
伸縮目地	[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
補助ヤード施設	[ ]	式	式									
水中コンクリート工	鉄筋	[ ]	kg	kg								
	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	水中コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
プレパックドコンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	注入管	[ ]	m	m								
	骨材投入	[骨材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
	モルタル注入	[モルタル規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
水中不分離性コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	水中不分離性コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
本体内(捨石・捨ブロック式)		洗掘防止工		洗掘防止		洗掘防止		[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
				本体捨石工		本体捨石 本体捨石均し		【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				捨ブロック工		捨ブロック製作 捨ブロック据付		【ブロック規格】 【ブロック規格】	個 個	個 個	
				場所打コンクリート工		基礎砕石 型枠 伸縮目地 コンクリート		【砕石規格】 [ ] 【目地規格】 【コンクリート規格】	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	
		本体工(鋼矢板式)		鋼矢板工		先行掘削 鋼矢板		[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	本 枚 or 本	本 枚 or 本	
				控工		先行掘削 控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材		[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	本 枚 or 本 本 m 本	本 枚 or 本 本 m 本	*3
		本体工(コンクリート矢板式)		コンクリート矢板工		コンクリート矢板		[ ]	枚	枚	*2
				控工		控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材		【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	枚 or 本 本 m 本	枚 or 本 本 m 本	*3 *3 *3 *3
		本体工(鋼杭式)		鋼杭工		先行掘削 鋼杭		[ ] 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】	本 本	本 本	
		本体工(コンクリート杭式)		コンクリート杭工		コンクリート杭		[ ]	本	本	*2
		被覆・根固工		被覆石工		被覆石 被覆均し		【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要			
		上部工		被覆ブロック工		被覆ブロック製作		[形状、寸法]	個	個				
						被覆ブロック据付		[形状、寸法]	個	個				
				根固ブロック工		根固ブロック製作		[形状、寸法]	個	個				
						根固ブロック据付		[形状、寸法]	個	個				
				水中コンクリート工			型枠		[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>		
							漏えい防止		[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		
							水中コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
				水中不分離性コンクリート工			型枠		[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>		
							水中不分離性コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
				サンドマスチック工			サンドマスチック		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
				上部工		上部コンクリート工			支保			[ ]	m	式 or m
									足場			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
									鉄筋			[鉄筋規格]	kg	kg
									型枠			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
									伸縮目地			[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>											
補助ヤード施設	[ ]	式	式											
上部ブロック工			上部ブロック製作		[形状、寸法]	個	個							
			上部ブロック据付		[形状、寸法]	個	個							
消波工		洗掘防止工			洗掘防止		[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
					消波ブロック工			消波ブロック製作	[ブロック規格]	個	個			
			消波ブロック据付	[ブロック規格]	個	個								
維持補修工		防食工			電気防食		[陽極規格]	個	個					
					FRPモルタルライニング		[径、長さ、厚さ]	本	本					
					ペトロラタムライニング		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
					コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> *1					
					防食塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> *1					
					鋼材補修工				鋼板溶接		[ ]	m	m *1	
									コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup> *1	
コンクリート補修工			ひびわれ補修		[ ]	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup> *1							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要							
共通仮設(全工種共通の体系)		構造物撤去工		取壊し工		断面修復		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1							
						ライニング		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1							
				撤去工					コンクリート取壊し		{ 構造物区分 }		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
									水中コンクリート撤去		{ }		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1			
									鋼矢板等切断撤去		{ }		枚 or 本	枚 or 本	*1			
									腹起・タイ材撤去		{ }		m・組	m・組	*1			
									石材撤去		{ 形状区分 }		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
									ケーソン撤去		{ }		函	函	*1			
									ブロック撤去		{ ブロック規格 }							
									鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去		{ 鋼矢板等型式、引抜長 }		枚 or 本	枚 or 本				
		雑工					現場鋼材溶接工	現場鋼材溶接		{ }	m		式 or m					
								被覆溶接(水中)		{ }	m		式 or m					
								スタッド溶接(水中)		{ 径、長さ }	本		本					
							現場鋼材切断工						現場鋼材切断		{ }	m	式 or m	
													その他雑工					清掃
削孔		{ 径、削孔長 }	孔	孔														
設備工						機械設備		{ }	式	式	*1							
						用水設備		{ }	式	式	*1							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要	
防潮堤		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						グラブ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						硬土盤床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						砕岩床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						高濃度床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						バックホウ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						水中発破床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m	
						土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						揚土土捨工			バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						床掘土工			土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>
									土砂盛土	[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	
						置換工			置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									置換材均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
						圧密・排水工			サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本
									敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
									載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						締固工			ペーパードレーン	[ ]	本	本
									サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
固化工		敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
		深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)]	本	本							
		敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
基礎工		敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
		基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					捨石本均し		[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					捨石荒均し		[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個			
					基礎ブロック据付		【形状、寸法】		個	個			
				水中コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					漏えい防止		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					水中コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				水中不分離性コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工			ケーソン製作用台船		[ ]	式	式			
						底面		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
						マット		【マット規格】		枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
						支保		[ ]		m	式 or m		
						足場		[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						鉄筋		【鉄筋規格】		kg	kg		
						型枠		[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工			バラスト		【中詰材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
							止水板		【止水板規格】		箇所	箇所	
							上蓋		[ ]		函	函	
							進水		[ ]		回	回 or 函	
							仮置		[ ]		函	函	
				回航・えい航			[ ]		函	函			
				据付			[ ]		函	函			
			中詰工			砂・石材中詰		【砂・石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					コンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					プレパッドコンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工			蓋コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			



レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量 括表用単位	摘 要
				控工		鋼矢板		【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	枚 or 本	枚 or 本	
						先行掘削		[ ]	本	本	*3
						控鋼矢板		【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	枚 or 本	枚 or 本	
						控鋼杭		【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】	本	本	
						腹起		【鋼材規格、形状寸法】	m	m	
						タイ材		【タイ材規格】	本	本	
		本体工(コンクリート矢板式)		コンクリート矢板工		コンクリート矢板		[ ]	枚	枚	*2
				控工		控鋼矢板		【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	枚 or 本	枚 or 本	*3
						控鋼杭		【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】	本	本	*3
						腹起		【鋼材規格、形状寸法】	m	m	*3
						タイ材		【タイ材規格】	本	本	*3
		被覆・根固工		被覆石工		被覆石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						被覆均し		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				被覆ブロック工		被覆ブロック製作		【形状、寸法】	個	個	
						被覆ブロック据付		【形状、寸法】	個	個	
				根固ブロック工		根固ブロック製作		【形状、寸法】	個	個	
						根固ブロック据付		【形状、寸法】	個	個	
				水中コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						漏えい防止		【厚さ規格】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						水中コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				水中不分離性コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				サンドマスチック工		サンドマスチック		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		上部工		上部コンクリート工		支保		[ ]	m	式 or m	
						足場		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						鉄筋		【鉄筋規格】	kg	kg	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
						—型枠 —伸縮目地 —コンクリート —補助ヤード施設		{ } 【目地規格】 【コンクリート規格】 { }	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup> 式	式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup> 式	
				上部ブロック工		—上部ブロック製作 —上部ブロック据付		【形状、寸法】 【形状、寸法】	個 個	個 個	
		消波工		洗掘防止工		—洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				消波ブロック工		—消波ブロック製作 —消波ブロック据付		【ブロック規格】 【ブロック規格】	個 個	個 個	
		陸上地盤改良工		圧密・排水工		—サンドドレーン —敷砂 —敷砂均し —載荷土砂 —ペーパードレーン —ペーパードレーン (液状化対策) —グラベルマット —バックドレーン —グラベルドレーン		【径、長さ(打設長)】 【砂規格】 { } { } 【材料規格、長さ(打設長)】 【材料規格、 長さ(打設長)】 【碎石規格】 { } 【径、長さ(打設長)】	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本 本 m <sup>3</sup> 本 本	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本 本 m <sup>3</sup> 本 本	*1
				固化工		—深層混合処理杭 —盛上土砂撤去 —敷砂 —敷砂均し —事前混合処理 —表層固化処理		【注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)】 { } 【砂規格】 { } { } { }	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本	*1
				締固工		—ロッドコンパクション —サンドコンパクションパイル —盛上土砂撤去 —敷砂 —敷砂均し		【径、改良長】 【径、長さ(打設長)】 { } 【砂規格】 { }	本 本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	本 本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	
		土工		掘削工		—土砂掘削		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				盛土工		—土砂盛土		【流用土、発生土、 採取土、購入土】	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要								
舗装工		舗装工		路床工		不陸整正		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
								コンクリート舗装工		下層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
												上層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
														[コンクリート規格、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
												目地		[目地形式]	m	m	*1		
												小口止め		[ ]	m	m			
								アスファルト舗装工		下層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
												[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
										基層		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
												[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
								コンクリート版舗装工		コンクリート版舗装		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1				
								維持補修工		維持補修工		維持塗装工		係船柱塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
																車止塗装		[ ]	m <sup>2</sup>
縁金物塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>															
防食工		電気防食		[陽極規格]	個	個													
				FRPモルタルライニング		[径、長さ、厚さ]	本									本			
				ベトロラタムライニング		[ ]	m <sup>2</sup>									m <sup>2</sup>	*1		
				コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>									m <sup>2</sup>	*1		
				防食塗装		[ ]	m <sup>2</sup>									m <sup>2</sup>	*1		
鋼材補修工		鋼板溶接		[ ]	m	m	*1												
				コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>									m <sup>2</sup>	*1		
コンクリート補修工		ひびわれ補修		[ ]	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>	*1												
				断面修復		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1										
				ライニング		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1										
構造物撤去工		構造物撤去工		取壊し工		コンクリート取壊し		[構造物区分]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
								撤去工		水中コンクリート撤去		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1				
										鋼矢板等切断撤去		[ ]	枚 or 本	枚 or 本	*1				
								腹起・タイ材撤去		[ ]	m・組	m・組	*1						
								舗装版撤去		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1						
								石材撤去		[形状区分]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
								ケーソン撤去		[ ]	函	函	*1						
								ブロック撤去		[ブロック規格]	個	個							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量 括表用単位	摘要		
共通仮設(全工種共通の体系)		仮設工		仮設鋼矢板工	仮設鋼管杭・鋼管矢板工	鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去		[鋼矢板等型式、引抜長]	枚 or 本	枚 or 本			
						仮設鋼矢板・H形鋼杭		[鋼矢板等型式、 打設引抜長]	枚 or 本	枚 or 本			
						先行掘削		[ ]	本	本			
						仮設鋼管杭・鋼管矢板		[鋼杭等型式、打設長]	本	本			
						仮設道路工	仮設道路	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
						仮囲い工	仮囲い	[ ]	式	式	*1		
						仮橋工	仮橋	[ ]	式	式	*1		
		雑工			現場鋼材溶接工	現場鋼材切断工	現場鋼材溶接	現場鋼材溶接		[ ]	m	式 or m	
								被覆溶接(水中)		[ ]	m	式 or m	
								スタッド溶接(水中)		[径、長さ]	本	本	
								現場鋼材切断	現場鋼材切断	[ ]	m	式 or m	
								その他雑工	清掃	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
									削孔	[径、削孔長]	孔	孔	
								設備工	機械設備	[ ]	式	式	*1
用水設備	[ ]	式	式	*1									

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要	
護岸 岸壁 物揚場		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						グラブ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						硬土盤床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						砕岩床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						高濃度床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						バックホウ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						水中発破床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						排砂管設備工	排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m		
						土運船運搬工	土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工		バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工		土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								土砂盛土	[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>	
						置換工		置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								置換材均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工			サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本
									敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
									載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									ペーパードレーン	[ ]	本	本
						締固工			サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
固化工			深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)]	本	本						
			敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
基礎工		基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					捨石本均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					捨石荒均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個		
					基礎ブロック据付		【形状、寸法】		個	個		
				水中コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					漏えい防止		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					水中コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
				水中不分離性コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工		ケーソン製作用台船		【 】		式	式		
					底面		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					マット		【マット規格】		枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
					支保		【 】		m	式 or m		
					足場		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					鉄筋		【鉄筋規格】		kg	kg		
					型枠		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工		バラスト		【中詰材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						止水板		【止水板規格】		箇所	箇所	
						上蓋		【 】		函	函	
						進水		【 】		回	回 or 函	
						仮置		【 】		函	函	
			回航・えい航			【 】		函	函			
			中詰工		砂・石材中詰		【砂・石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				コンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				プレパッドコンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工		蓋コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算単位	工事数量 括表用単位	摘要		
		本体内(ブロック式)		蓋ブロック工		蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個	個			
						蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個	個			
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						本体ブロック製作工	底面		[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
							足場		[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>	
							鉄筋		[鉄筋規格]	kg		kg	
							型枠		[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>	
							コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
						本体ブロック据付工		本体ブロック据付		[形状、寸法]		個	個
						中詰工		砂・石材中詰		[砂・石材規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						蓋コンクリート工		蓋コンクリート		[コンクリート規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						蓋ブロック工	蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個		個	
							蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個		個	
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						本体内(場所打式)		場所打コンクリート工		足場			[ ]
鉄筋		[鉄筋規格]	kg	kg									
型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
伸縮目地		[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
補助ヤード施設		[ ]	式	式									
水中コンクリート工	鉄筋		[ ]	kg	kg								
	型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止		[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	水中コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
プレパッドコンクリート工	型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止		[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	注入管		[ ]	m	m								
	骨材投入		[骨材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
	モルタル注入		[モルタル規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
水中不分離性コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>							
水中不分離性コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
本体内(捨石・捨ブロック式)		洗掘防止工		洗掘防止		[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
				本体捨石工	本体捨石 本体捨石均し			【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				捨ブロック工	捨ブロック製作 捨ブロック据付			【ブロック規格】 【ブロック規格】	個 個	個 個	
				場所打コンクリート工	基礎砕石 型枠 伸縮目地 コンクリート			【砕石規格】 [ ] 【目地規格】 【コンクリート規格】	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	
		本体工(鋼矢板式)		鋼矢板工	先行掘削 鋼矢板			[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	本 枚 or 本	本 枚 or 本	
				控工	先行掘削 控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材			[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	本 枚 or 本 本 m 本	本 枚 or 本 本 m 本	*3
		本体工(コンクリート矢板式)		コンクリート矢板工	コンクリート矢板			[ ]	枚	枚	*2
				控工	控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材			【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	枚 or 本 本 m 本	枚 or 本 本 m 本	*3 *3 *3 *3
		本体工(鋼杭式)		鋼杭工	先行掘削 鋼杭			[ ] 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】	本 本	本 本	
		本体工(コンクリート杭式)		コンクリート杭工	コンクリート杭			[ ]	本	本	*2
		被覆・根固工		被覆石工	被覆石 被覆均し			【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				袋詰コンクリート工	袋詰コンクリート			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
		上部工	被覆ブロック工	被覆ブロック製作 被覆ブロック据付				[形状、寸法]	個	個			
								[形状、寸法]	個	個			
			根固ブロック工	根固ブロック製作 根固ブロック据付						[形状、寸法]		個	個
										[形状、寸法]		個	個
			水中コンクリート工	型枠 漏えい防止 水中コンクリート						[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
										[厚さ規格]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
										[コンクリート規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
			水中不分離性コンクリート工	型枠 水中不分離性コンクリート						[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
										[コンクリート規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
			サンドマスチック工	サンドマスチック						[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
		付属工		上部コンクリート工	支保 足場 鉄筋 型枠 伸縮目地 コンクリート 補助ヤード施設				[ ]	m		式 or m	
									[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>	
									[鉄筋規格]	kg		kg	
									[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>	
									[目地規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>								m <sup>3</sup>				
[ ]	式								式				
上部ブロック工	上部ブロック製作 上部ブロック据付						[形状、寸法]	個	個				
							[形状、寸法]	個	個				
係船柱工	係船柱						[構造、規格]	基	基				
防舷材工	防舷材						[防舷材規格]	基	基				
車止・縁金物工	車止 縁金物						[材質、形状、寸法]	m	m				
							[材質、形状、寸法]	m	m				
防食工	電気防食 FRPモルタルライニング ペトロラタムライニング コンクリート被覆 防食塗装						[陽極規格]	個	個				
							[径、長さ、厚さ]	本	本				
							[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
							[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>											
付属設備工	係船環						[ ]	個	個				

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要					
	消波工			洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
						消波ブロック工		消波ブロック製作 消波ブロック据付		【ブロック規格】 【ブロック規格】		個 個	個 個			
	裏込・裏埋工				裏込工		目地板		【厚さ規格】	m		m				
							裏込材		【裏込材規格】	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							瀨取り		【裏込材規格】	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							裏込均し		[ ]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>				
							吸出し防止材		【厚さ規格】	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>				
							裏埋工		裏埋材			【裏埋材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
							裏埋土工		土砂掘削 土砂盛土			[ ] 【流用土、発生土、 採取土、購入土】	m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>		
	陸上地盤改良工				圧密・排水工		サンドドレーン		【径、長さ(打設長)】	本		本				
							敷砂		【砂規格】	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							敷砂均し		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							載荷土砂		[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							ペーパードレーン		【材料規格、長さ(打設長)】	本		本				
							ペーパードレーン (液状化対策)		【材料規格、 長さ(打設長)】	本		本				
グラベルマット								【碎石規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
バックドレーン								[ ]	本	本						
グラベルドレーン								【径、長さ(打設長)】	本	本						
固化工												深層混合処理杭		【注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)】	本	本
												盛上土砂撤去		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												敷砂		【砂規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												敷砂均し		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												事前混合処理		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
												表層固化処理		[ ]	本	本
締固工						ロッドコンパクション		【径、改良長】	本	本						
						サンドコンパクションパイル		【径、長さ(打設長)】	本	本						
						盛上土砂撤去		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						敷砂		【砂規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						敷砂均し		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要		
	土工			掘削工		土砂掘削		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				盛土工		土砂盛土		[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>			
	舗装工				路床工		不陸整正		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
					コンクリート舗装工	下層路盤				[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						上層路盤				[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート舗装				[コンクリート規格、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						目地				[目地形式]	m	m	
						小口止め				[ ]	m	m	*1
	アスファルト舗装工				[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
					基層				[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					表層				[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
					コンクリート版舗装工		コンクリート版舗装		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1	
	維持補修工				維持塗装工		係船柱塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
							車止塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
							縁金物塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
防食工						電気防食				[陽極規格]	個	個	
						FRPモルタルライニング				[径、長さ、厚さ]	本	本	
						ペトロラタムライニング				[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート被覆				[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
鋼材補修工						鋼板溶接				[ ]	m	m	*1
						コンクリート被覆				[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
コンクリート補修工						ひびわれ補修				[ ]	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>	*1
		断面修復				[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1				
		ライニング				[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1				
構造物撤去工				取壊し工		コンクリート取壊し		[構造物区分]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				撤去工	水中コンクリート撤去				[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
					鋼矢板等切断撤去				[ ]	枚 or 本	枚 or 本	*1	
腹起・タイ材撤去					[ ]	m・組	m・組	*1					

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要		
共通仮設(全工種共通の体系)		仮設工				舗装版撤去		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1		
						石材撤去		{形状区分}	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						ケーソン撤去		{ }	函	函	*1		
						ブロック撤去		{ブロック規格}	個	個			
						鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去		{鋼矢板等型式、引抜長}	枚 or 本	枚 or 本			
						仮設鋼矢板工	仮設鋼矢板・H形鋼杭		{鋼矢板等型式、 打設引抜長}	枚 or 本	枚 or 本		
						仮設鋼管杭・鋼管矢板工	先行掘削 仮設鋼管杭・鋼管矢板		{ } {鋼杭等型式、打設長}	本 本	本 本		
		仮設道路工	仮設道路		{ }	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>						
		仮囲い工	仮囲い		{ }	式	式	*1					
		仮橋工	仮橋		{ }	式	式	*1					
		仮棧橋工	仮棧橋		{ }	式	式	*1					
		雑工						現場鋼材溶接		{ }	m	式 or m	
								被覆溶接(水中)		{ }	m	式 or m	
								スタッド溶接(水中)		{径、長さ}	本	本	
								現場鋼材切断工	現場鋼材切断		{ }	m	式 or m
その他雑工	清掃 削孔								{ } {径、削孔長}	m <sup>2</sup> 孔	m <sup>2</sup> 孔		
設備工						機械設備		{ }	式	式	*1		
						用水設備		{ }	式	式	*1		

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要	
栈橋 係船杭		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						グラブ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						硬土盤床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						砕岩床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						高濃度床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						バックホウ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						水中発破床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						排砂管設備工	排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m		
						土運船運搬工	土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工		バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工		土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								土砂盛土	[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>	
						置換工		置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								置換材均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工			サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本
									敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
									載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
ペーパードレーン	[ ]	本	本									
締固工			サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本						
			盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
本体工(鋼杭式)		鋼杭工	先行掘削	[ ]	本	本						
			鋼杭	[鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ]	本	本						
本体工(コンクリート杭式)	コンクリート杭工	コンクリート杭	[ ]	本	本	*2						
上部工	上部コンクリート工	支保	[ ]	m	式 or m							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要
						足場		{ }	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						鉄筋		{ 鉄筋規格 }	kg	kg	
						型枠		{ }	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						伸縮目地		{ 目地規格 }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート		{ コンクリート規格 }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						補助ヤード施設		{ }	式	式	
		付属工		係船柱工		係船柱		{ 構造、規格 }	基	基	
				防舷材工		防舷材		{ 防舷材規格 }	基	基	
				車止・縁金物工		車止		{ 材質、形状、寸法 }	m	m	
						縁金物		{ 材質、形状、寸法 }	m	m	
				防食工		電気防食		{ 陽極規格 }	個	個	
						FRPモルタルライニング		{ 径、長さ、厚さ }	本	本	
						ペトロラタムライニング		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
						コンクリート被覆		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
						防食塗装		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
				付属設備工		係船環		{ }	個	個	*1
		舗装工		コンクリート舗装工		コンクリート舗装		{ コンクリート規格、舗装厚 }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						目地		{ 目地形式 }	m	m	
						小口止め		{ }	m	m	*1
		維持補修工		維持塗装工		係船柱塗装		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						車止塗装		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						縁金物塗装		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				防食工		電気防食		{ 陽極規格 }	個	個	
						FRPモルタルライニング		{ 径、長さ、厚さ }	本	本	
						ペトロラタムライニング		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート被覆		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
						防食塗装		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
				鋼材補修工		鋼板溶接		{ }	m	m	*1
						コンクリート被覆		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
				コンクリート補修工		ひびわれ補修		{ }	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>	*1
						断面修復		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1
						ライニング		{ }	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要		
共通仮設(全工種共通の体系)	構造物撤去工			取壊し工		コンクリート取壊し		【構造物区分】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				撤去工		石材撤去 ブロック撤去		【形状区分】 【ブロック規格】	m <sup>3</sup> 個	m <sup>3</sup> 個			
	雑工				現場鋼材溶接工		現場鋼材溶接		【  】	m	式 or m		
							被覆溶接(水中)		【  】	m	式 or m		
							スタッド溶接(水中)		【径、長さ】	本	本		
						現場鋼材切断工		現場鋼材切断		【  】	m	式 or m	
					その他雑工		清掃 削孔		【  】 【径、削孔長】	m <sup>2</sup> 孔	m <sup>2</sup> 孔		
		設備工		機械設備 用水設備		【  】 【  】	式 式	式 式	*1 *1				

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5規 格	積算用単位	工事数量總 括表用単位	摘 要					
臨港道路	土工	掘削工		土砂掘削				[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
								盛土工	土砂盛土				[流用土、発生土 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>	
								排水処理工	排水処理			[ ]	m	m	*2	
																伐開工
								法面工	法面			[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2	
		道路舗装工	路床工	不陸整正			[ ]									m <sup>2</sup>
								コンクリート舗装工	下層路盤	[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2			
			上層路盤	[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2									
									コンクリート舗装	[コンクリート規格、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2			
			目地	[目地形式]	m	m	*2									
								アスファルト舗装工	下層路盤	[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2			
			上層路盤	[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2									
	基層	[材料種類、舗装厚]							m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2					
			表層	[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2									
	道路付属工	縁石						[ブロック規格]	m	m	*2					
			区画線及び道路標示	[線種、色、幅、厚さ]	m	m	*2									
		道路標識						[柱型式]	基	基	*2					
			防護柵	[防護柵規格]	m	m	*2									
	緑地工	植生工						張芝	[芝種類]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2				
			筋芝	[芝種類]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2									
								播種	[肥料・養生材の有無]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2				
			種子吹付	[肥料・養生材の有無]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*2									
植栽								[植栽規格]	本	本	*2					

共通仮設(全工種共通の体系)

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要	
堤防 防潮堤 護岸		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						グラブ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						硬土盤床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						砕岩床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						高濃度床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						バックホウ床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						水中発破床掘	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1	
						排砂管設備工	排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m		
						土運船運搬工	土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工		バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工		土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>	
								土砂盛土	[ ]	m <sup>3</sup>		
						置換工		置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								置換材均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工			サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本
									敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
									敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
									載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						ペーパードレーン	[ ]	本	本	*1		
						締固工			サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
固化工			深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、長さ(土被長)]	本	本						
			敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
基礎工		基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
			盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					捨石本均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					捨石荒均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個			
					基礎ブロック据付		【形状、寸法】		個	個			
				水中コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					漏えい防止		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					水中コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				水中不分離性コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工		ケーソン製作用台船		【 】		式	式			
						底面		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
						マット		【マット規格】		枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
						支保		【 】		m	式 or m		
						足場		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						鉄筋		【鉄筋規格】		kg	kg		
						型枠		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工		バラスト		【中詰材規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
							止水板		【止水板規格】		箇所	箇所	
							上蓋		【 】		函	函	
							進水		【 】		回	回 or 函	
							仮置		【 】		函	函	
				回航・えい航			【 】		函	函			
				据付			【 】		函	函			
			中詰工		砂・石材中詰		【砂・石材規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					コンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					プレパッドコンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工		蓋コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
		本体内(ブロック式)		蓋ブロック工		蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個	個		
						蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個	個		
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体ブロック製作工		底面	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>
								足場	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								鉄筋	[鉄筋規格]	kg		kg
								型枠	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						本体ブロック据付工		本体ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						中詰工		砂・石材中詰	[砂・石材規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋コンクリート工		蓋コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋ブロック工		蓋ブロック製作	[形状、寸法]	個		個
								蓋ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体内(場所打式)			場所打コンクリート工			足場
鉄筋	[鉄筋規格]	kg	kg									
型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
伸縮目地	[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
補助ヤード施設	[ ]	式	式									
水中コンクリート工	鉄筋	[ ]	kg	kg								
	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	水中コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
プレパックドコンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	注入管	[ ]	m	m								
	骨材投入	[骨材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
	モルタル注入	[モルタル規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
水中不分離性コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
水中不分離性コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
本体内(鋼矢板式)		鋼矢板工		先行掘削	[ ]	本	本					

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
						鋼矢板		[鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ]	枚 or 本	枚 or 本	
			控工			先行掘削		[ ]	本	本	*3
						控鋼矢板		[鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ]	枚 or 本	枚 or 本	
						控鋼杭		[鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ]	本	本	
						腹起		[鋼材規格、形状寸法]	m	m	
						タイ材		[タイ材規格]	本	本	
		本体工(コンクリート矢板式)		コンクリート矢板工		コンクリート矢板		[ ]	枚	枚	*2
			控工			控鋼矢板		[鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ]	枚 or 本	枚 or 本	*3
						控鋼杭		[鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ]	本	本	*3
						腹起		[鋼材規格、形状寸法]	m	m	*3
						タイ材		[タイ材規格]	本	本	*3
		被覆・根固工		被覆石工		被覆石		[石材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						被覆均し		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				被覆ブロック工		被覆ブロック製作		[形状、寸法]	個	個	
						被覆ブロック据付		[形状、寸法]	個	個	
				根固ブロック工		根固ブロック製作		[形状、寸法]	個	個	
						根固ブロック据付		[形状、寸法]	個	個	
				水中コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						漏えい防止		[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						水中コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				水中不分離性コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						水中不分離性コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				サンドマスチック工		サンドマスチック		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		上部工		上部コンクリート工		支保		[ ]	m	式 or m	
						足場		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
						鉄筋		[鉄筋規格]	kg	kg	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
						—型枠 —伸縮目地 —コンクリート —補助ヤード施設		{ } 【目地規格】 【コンクリート規格】 { }	m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup> 式	式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup> 式	
		消波工		上部ブロック工		—上部ブロック製作 —上部ブロック据付		【形状、寸法】 【形状、寸法】	個 個	個 個	
				洗掘防止工		—洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				消波ブロック工		—消波ブロック製作 —消波ブロック据付		【ブロック規格】 【ブロック規格】	個 個	個 個	
		裏込・裏埋工		裏込工		—目地板 —裏込材 —瀧取り —裏込均し —吸出し防止材		【厚さ規格】 【裏込材規格】 【裏込材規格】 { } 【厚さ規格】	m m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	m m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	
				裏埋工		—裏埋材		【裏埋材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				裏埋土工		—土砂掘削 —土砂盛土		{ } 【流用土、発生土、 採取土、購入土】	m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>	
		陸上地盤改良工		圧密・排水工		—サンドドレーン —敷砂 —敷砂均し —載荷土砂 —ペーパードレーン —ペーパードレーン （液状化対策） —グラベルマット —バックドレーン —グラベルドレーン		【径、長さ(打設長)】 【砂規格】 { } { } 【材料規格、長さ(打設長)】 【材料規格、 長さ(打設長)】 【碎石規格】 { } 【径、長さ(打設長)】	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本 本 m <sup>3</sup> 本 本	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> 本 本 m <sup>3</sup> 本 本	
				固化工		—深層混合処理杭 —盛上土砂撤去 —敷砂 —敷砂均し —事前混合処理		【注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)】 { } 【砂規格】 { } { }	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	本 m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup> m <sup>3</sup>	

\*1

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要
						表層固化処理		[ ]	本	本	*1
				締固工		ロッドコンパクション		[径、改良長]	本	本	
						サンドコンパクションパイル		[径、長さ(打設長)]	本	本	
						盛上土砂撤去		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						敷砂		[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						敷砂均し		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		土工		掘削工		土砂掘削		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
				盛土工		土砂盛土		[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>	
		舗装工		路床工		不陸整正		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
				コンクリート舗装工		下層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						上層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート舗装		[コンクリート規格、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						目地		[目地形式]	m	m	
						小口止め		[ ]	m	m	*1
				アスファルト舗装工		下層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						上層路盤		[路盤材の種類、仕上がり厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						基層		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						表層		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
				コンクリート版舗装工		コンクリート版舗装		[材料種類、舗装厚]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
		維持補修工		防食工		電気防食		[陽極規格]	個	個	
						FRPモルタルライニング		[径、長さ、厚さ]	本	本	
						ペトロラタムライニング		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
						防食塗装		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
				鋼材補修工		鋼板溶接		[ ]	m	m	*1
						コンクリート被覆		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
				コンクリート補修工		ひびわれ補修		[ ]	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>	*1
						断面修復		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1
						ライニング		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
		構造物撤去工		取壊し工		コンクリート取壊し		[構造物区分]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
共通仮設(全工種共通の体系)		仮設工		撤去工		水中コンクリート撤去	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1
						鋼矢板等切断撤去	[ ]		枚 or 本	枚 or 本	*1
						腹起・タイ材撤去	[ ]		m・組	m・組	*1
						舗装版撤去	[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1
						石材撤去	[形状区分]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						ケーソン撤去	[ ]		函	函	*1
						ブロック撤去	[ブロック規格]		個	個	
						鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去	[鋼矢板等型式、引抜長]		枚 or 本	枚 or 本	
						仮設鋼矢板工	仮設鋼矢板・H形鋼杭	[鋼矢板等型式、 打設引抜長]		枚 or 本	枚 or 本
		仮設鋼管杭・鋼管矢板工	先行掘削	[ ]		本	本				
				仮設鋼管杭・鋼管矢板	[鋼管等型式、打設長]		本	本			
				仮設道路工	仮設道路	[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
		仮囲い工	仮囲い	[ ]		式	式	*1			
		仮橋工	仮橋	[ ]		式	式	*1			
		仮棧橋工	仮棧橋	[ ]		式	式	*1			
		雑工	現場鋼材溶接工	現場鋼材溶接	現場鋼材溶接	[ ]		m	式 or m		
					被覆溶接(水中)	[ ]		m	式 or m		
					スタッド溶接(水中)	[径、長さ]		本	本		
現場鋼材切断工	現場鋼材切断			[ ]		m	式 or m				
その他雑工	清掃			清掃	[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
		削孔	[径、削孔長]		孔	孔					
設備工	機械設備	機械設備	[ ]		式	式	*1				
		用水設備	[ ]		式	式	*1				

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
突堤		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						グラブ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						硬土盤床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						砕岩床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
						高濃度床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1		
						バックホウ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1		
						水中発破床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1		
						排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m		
						土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工			バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工			土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>	
									土砂盛土	[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>		
						置換工			置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									置換材均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工				サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本
										敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
										敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
										載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						ペーパードレーン		[ ]	本	本	*1		
						締固工				サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>										
固化工			深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)]	本	本							
			敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
			敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
基礎工		基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
			盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					捨石本均し			[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					捨石荒均し			[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個			
					基礎ブロック据付			【形状、寸法】	個	個			
				水中コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					漏えい防止			【厚さ規格】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					水中コンクリート			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				水中不分離性コンクリート工		型枠		[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					水中不分離性コンクリート			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工			ケーソン製作用台船		[ ]	式	式			
						底面			【厚さ規格】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
						マット			【マット規格】	枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
						支保			[ ]	m	式 or m		
						足場			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						鉄筋			【鉄筋規格】	kg	kg		
						型枠			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						コンクリート			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工			バラスト		【中詰材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
							止水板			【止水板規格】	箇所	箇所	
							上蓋			[ ]	函	函	
							進水			[ ]	回	回 or 函	
							仮置			[ ]	函	函	
				回航・えい航				[ ]	函	函			
				据付				[ ]	函	函			
			中詰工			砂・石材中詰		【砂・石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					コンクリート中詰			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					プレパッドコンクリート中詰			【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工			蓋コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
		本体内(ブロック式)		蓋ブロック工		蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個	個		
						蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個	個		
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体ブロック製作工		底面	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>
								足場	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								鉄筋	[鉄筋規格]	kg		kg
								型枠	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						本体ブロック据付工		本体ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						中詰工		砂・石材中詰	[砂・石材規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋コンクリート工		蓋コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋ブロック工		蓋ブロック製作	[形状、寸法]	個		個
								蓋ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体内(場所打式)			場所打コンクリート工			足場
鉄筋	[鉄筋規格]	kg	kg									
型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
伸縮目地	[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
補助ヤード施設	[ ]	式	式									
水中コンクリート工	鉄筋	[ ]	kg	kg								
	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	水中コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
プレパックドコンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	注入管	[ ]	m	m								
	骨材投入	[骨材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
	モルタル注入	[モルタル規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
水中不分離性コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	水中不分離性コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
本体内(捨石・捨ブロック式)		洗掘防止工		洗掘防止	[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					

平成16年度版港湾工事工種体系ツリー

[レベル0 事業区分:海岸整備] 突堤 4

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
				本体捨石工		本体捨石 本体捨石均し		【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				捨ブロック工		捨ブロック製作 捨ブロック据付		【ブロック規格】 【ブロック規格】	個 個	個 個	
				場所打コンクリート工		基礎砕石 型枠 伸縮目地 コンクリート		【砕石規格】 [ ] 【目地規格】 【コンクリート規格】	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup>	
		本体工(鋼矢板式)		鋼矢板工		先行掘削 鋼矢板		[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】	本 枚 or 本	本 枚 or 本	
				控工		先行掘削 控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材		[ ] 【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	本 枚 or 本 本 m 本	本 枚 or 本 本 m 本	*3
		本体工(コンクリート矢板式)		コンクリート矢板工		コンクリート矢板		[ ]	枚	枚	*2
				控工		控鋼矢板 控鋼杭 腹起 タイ材		【鋼矢板種別、鋼矢板材質、 鋼矢板型式、鋼矢板長さ】 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】 【鋼材規格、形状寸法】 【タイ材規格】	枚 or 本 本 m 本	枚 or 本 本 m 本	*3 *3 *3 *3
		本体工(鋼杭式)		鋼杭工		先行掘削 鋼杭		[ ] 【鋼杭種別、鋼杭材質、 鋼杭型式、鋼杭長さ】	本 本	本 本	
		本体工(コンクリート杭式)		コンクリート杭工		コンクリート杭		[ ]	本	本	*2
		被覆・根固工		被覆石工		被覆石 被覆均し		【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup> m <sup>2</sup>	
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要			
		上部工	被覆ブロック工			被覆ブロック製作		[形状、寸法]	個	個				
						被覆ブロック据付		[形状、寸法]	個	個				
			根固ブロック工			根固ブロック製作			[形状、寸法]	個		個		
						根固ブロック据付			[形状、寸法]	個		個		
			水中コンクリート工						型枠			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
									漏えい防止			[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
									水中コンクリート			[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
			水中不分離性コンクリート工						型枠			[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
									水中不分離性コンクリート			[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
			サンドマスチック工						サンドマスチック	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		上部コンクリート工						支保		[ ]		m	式 or m	
								足場		[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
								鉄筋		[鉄筋規格]		kg	kg	
								型枠		[ ]		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>	
								伸縮目地		[目地規格]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
								コンクリート		[コンクリート規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								補助ヤード施設		[ ]		式	式	
		上部ブロック工						上部ブロック製作		[形状、寸法]		個	個	
								上部ブロック据付		[形状、寸法]		個	個	
		消波工						洗掘防止		[材質、形状、寸法]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
消波ブロック工								[ブロック規格]		個	個			
							消波ブロック据付		[ブロック規格]	個	個			
陸上地盤改良工						サンドドレーン		[径、長さ(打設長)]	本	本				
						敷砂		[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						敷砂均し		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						載荷土砂		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						ペーパードレーン		[材料規格、長さ(打設長)]	本	本				
						ペーパードレーン (液状化対策)		[材料規格、 長さ(打設長)]	本	本				
						グラベルマット		[砕石規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						パッドドレーン		[ ]	本	本				
						グラベルドレーン		[径、長さ(打設長)]	本	本				

\*1

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要					
				— 固化工		— 深層混合処理杭		{注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)}	本	本	*1					
						— 盛上土砂撤去		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						— 敷砂		{砂規格}	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						— 敷砂均し		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						— 事前混合処理		{ }	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						— 表層固化処理		{ }	本	本						
						— 締固工	— ロッドコンパクション		{径、改良長}	本		本				
							— サンドコンパクションパイル		{径、長さ(打設長)}	本		本				
							— 盛上土砂撤去		{ }	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							— 敷砂		{砂規格}	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
							— 敷砂均し		{ }	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>				
						— 土工	— 掘削工		— 土砂掘削				{ }		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
							— 盛土工		— 土砂盛土				{流用土、発生土、 採取土、購入土}		m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>
						— 舗装工	— 路床工	— 不陸整正					{ }		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>
								— コンクリート舗装工	— 下層路盤				{路盤材の種類、仕上がり厚}		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
— 上層路盤			{路盤材の種類、仕上がり厚}		m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>							
— コンクリート舗装			{コンクリート規格、舗装厚}		m <sup>2</sup>				m <sup>2</sup>							
— 目地			{目地形式}		m				m							
— 小口止め			{ }		m			m								
— コンクリート版舗装工	— コンクリート版舗装				{材料種類、舗装厚}		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
— 維持補修工	— 防食工	— 電気防食				{陽極規格}		個	個							
		— FRPモルタルライニング				{径、長さ、厚さ}		本	本							
		— ベトロラタムライニング				{ }		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
		— コンクリート被覆				{ }		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
		— 防食塗装				{ }		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
	— 鋼材補修工	— 鋼板溶接					{ }		m	m						
		— コンクリート被覆					{ }		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
	— コンクリート補修工	— ひびわれ補修					{ }		m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>						
		— 断面修復					{ }		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
		— ライニング					{ }		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算単位	工事数量 括表単位	摘要	
	構造物撤去工			取壊し工		コンクリート取壊し		【構造物区分】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						撤去工		水中コンクリート撤去		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
				鋼矢板等切断撤去				[ ]	枚 or 本	枚 or 本	*1	
				腹起・タイ材撤去				[ ]	m・組	m・組	*1	
				舗装版撤去				[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1	
				石材撤去				【形状区分】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
				ケーソン撤去				[ ]	函	函	*1	
				ブロック撤去				【ブロック規格】	個	個		
				鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去				【鋼矢板等型式、引抜長】	枚 or 本	枚 or 本		
				仮設工				仮設鋼矢板工		仮設鋼矢板・H形鋼杭		【鋼矢板等型式、 打設引抜長】
	仮設鋼管杭・鋼管矢板工		先行掘削							[ ]	本	本
			仮設鋼管杭・鋼管矢板					【鋼杭等型式、打設長】	本	本		
	仮設道路工		仮設道路					[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
	仮囲い工		仮囲い					[ ]	式	式	*1	
	仮橋工		仮橋					[ ]	式	式	*1	
	雑工				現場鋼材溶接工		現場鋼材溶接		[ ]	m	式 or m	
							被覆溶接(水中)		[ ]	m	式 or m	
							スタッド溶接(水中)		【径、長さ】	本	本	
					現場鋼材切断工		現場鋼材切断		[ ]	m	式 or m	
					その他雑工		清掃		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
削孔							【径、削孔長】	孔	孔			
設備工						機械設備		[ ]	式	式	*1	
						用水設備		[ ]	式	式	*1	

共通仮設(全工種共通の体系)

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要			
離岸堤		海上地盤改良工		床掘工		ポンプ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						グラブ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						硬土盤床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						砕岩床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>				
						高濃度床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						バックホウ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						水中発破床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		*1		
						排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m		式 or m		
						土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
						揚土土捨工			バージアンローダ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									空気圧送揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									リクレーマ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									バックホウ揚土	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						床掘土工			土砂掘削	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup> 式 or m <sup>3</sup>	
									土砂盛土	[流用土、発生土、 採取土、購入土]		m <sup>3</sup>		
						置換工			置換材	[置換材規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									置換材均し	[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
						圧密・排水工			サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]		本	本	
									敷砂	[砂規格]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
									敷砂均し	[ ]		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
									載荷土砂	[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
						締固工			ペーパードレーン	[ ]		本	本	*1
									サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]		本	本	
盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>											
敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>											
固化工		敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
		深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、 長さ(土被長)]	本	本									
		敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
基礎工		敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
		基礎盛砂工	盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
			盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要		
				洗掘防止工		洗掘防止		【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				基礎捨石工		基礎捨石		【石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					捨石本均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					捨石荒均し		【 】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
				袋詰コンクリート工		袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				基礎ブロック工		基礎ブロック製作		【形状、寸法】	個	個			
					基礎ブロック据付		【形状、寸法】		個	個			
				水中コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					漏えい防止		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
					水中コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				水中不分離性コンクリート工		型枠		【 】	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>			
					水中不分離性コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
	本体工(ケーソン式)		ケーソン製作工			ケーソン製作用台船		【 】	式	式			
						底面		【厚さ規格】		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>		
						マット		【マット規格】		枚 or m <sup>2</sup>	枚 or m <sup>2</sup>		
						支保		【 】		m	式 or m		
						足場		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						鉄筋		【鉄筋規格】		kg	kg		
						型枠		【 】		m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>		
						コンクリート		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
					ケーソン進水据付工			バラスト		【中詰材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
							止水板		【止水板規格】		箇所	箇所	
							上蓋		【 】		函	函	
							進水		【 】		回	回 or 函	
							仮置		【 】		函	函	
				回航・えい航			【 】		函	函			
				据付			【 】		函	函			
			中詰工			砂・石材中詰		【砂・石材規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					コンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
					プレパッドコンクリート中詰		【コンクリート規格】		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
			蓋コンクリート工			蓋コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要	
		本体内(ブロック式)		蓋ブロック工		蓋ブロック製作		[形状、寸法]	個	個		
						蓋ブロック据付		[形状、寸法]	個	個		
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体ブロック製作工		底面	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>
								足場	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								鉄筋	[鉄筋規格]	kg		kg
								型枠	[ ]	m <sup>2</sup>		式 or m <sup>2</sup>
								コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						本体ブロック据付工		本体ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						中詰工		砂・石材中詰	[砂・石材規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋コンクリート工		蓋コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>
						蓋ブロック工		蓋ブロック製作	[形状、寸法]	個		個
								蓋ブロック据付	[形状、寸法]	個		個
						間詰コンクリート		[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
						本体内(場所打式)			場所打コンクリート工			
鉄筋	[鉄筋規格]	kg	kg									
型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>									
伸縮目地	[目地規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>									
コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
補助ヤード施設	[ ]	式	式									
水中コンクリート工	鉄筋	[ ]	kg	kg								
	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	水中コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
プレパッドコンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>								
	注入管	[ ]	m	m								
	骨材投入	[骨材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
	モルタル注入	[モルタル規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
水中不分離性コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>								
	水中不分離性コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
本体内(捨石・捨ブロック式)		洗掘防止工			洗掘防止	[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要						
		被覆・根固工		本体捨石工		本体捨石		【石材規格】 [ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
						本体捨石均し			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>							
				捨ブロック工		捨ブロック製作		【ブロック規格】 【ブロック規格】	個	個							
						捨ブロック据付			個	個							
				場所打コンクリート工				基礎碎石		【碎石規格】 [ ]		m <sup>3</sup>	式 or m <sup>2</sup>				
								型枠				m <sup>2</sup>					
								伸縮目地				m <sup>2</sup>					
								コンクリート				m <sup>3</sup>					
				被覆石工				被覆石		【石材規格】 [ ]		m <sup>3</sup>	式 or m <sup>2</sup>				
								被覆均し				m <sup>2</sup>					
袋詰コンクリート工				袋詰コンクリート		【コンクリート規格】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>									
被覆ブロック工				被覆ブロック製作		【形状、寸法】 【形状、寸法】	個	個									
				被覆ブロック据付			個	個									
根固ブロック工				根固ブロック製作		【形状、寸法】 【形状、寸法】	個	個									
				根固ブロック据付			個	個									
上部工				上部コンクリート工		支保		[ ] [ ] 【鉄筋規格】 [ ] 【目地規格】 【コンクリート規格】 [ ]	m	式 or m 式 or m <sup>2</sup> kg 式 or m <sup>2</sup> m <sup>2</sup> m <sup>3</sup> 式							
						足場			m <sup>2</sup>								
						鉄筋			kg								
						型枠			m <sup>2</sup>								
						伸縮目地			m <sup>2</sup>								
						コンクリート			m <sup>3</sup>								
						補助ヤード施設			式								
						上部ブロック工							上部ブロック製作		【形状、寸法】 【形状、寸法】	個	個
													上部ブロック据付			個	個
						消波工							洗掘防止工		洗掘防止	【材質、形状、寸法】	m <sup>2</sup>
消波ブロック工		消波ブロック製作 消波ブロック据付	【ブロック規格】 【ブロック規格】	個	個												
構造物撤去工							取壊し工		コンクリート取壊し	【構造物区分】	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
	撤去工		石材撤去				【形状区分】				m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					

平成16年度版港湾工事工種体系ツリー

[レベル0 事業区分:海岸整備] 離岸堤 5

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要
共通仮設(全工種共通の体系)						<ul style="list-style-type: none"> <li>└ ケーソン撤去</li> <li>└ ブロック撤去</li> </ul>		[ ] [ブロック規格]	函 個	函 個	*1

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要							
樋門 水(開)門		扉体工		扉体工		扉体		[ ]	式	式	*1							
		仮締切工		仮締切工		仮締切工		仮締切		[ ]	式	式	*1					
		海上地盤改良工		床掘工		床掘工		ポンプ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
								グラブ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
								硬土盤床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
								砕岩床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
								高濃度床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1					
								バックホウ床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1					
								水中発破床掘		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1					
								排砂管設備工		排砂管設備	[排送管径、設置高さ]	m	式 or m					
								土運船運搬工		土運船運搬	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
								揚土土捨工			揚土土捨工		揚土土捨工	バージアンローダ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
														空気圧送揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
														リクレーマ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
														バックホウ揚土	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
								床掘土工			床掘土工		床掘土工	土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
		土砂盛土	[ ]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>													
		置換工		置換工		置換工	置換材	[置換材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
置換材均し	[ ]						m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>										
圧密・排水工		圧密・排水工		圧密・排水工	サンドドレーン	[径、長さ(打設長)]	本	本										
					敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
					敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>										
					載荷土砂	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
					ペーパードレーン	[ ]	本	本	*1									
締固工		締固工		締固工	サンドコンパクションパイル	[径、長さ(打設長)]	本	本										
					盛上土砂撤去	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
					敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										
					敷砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>										
固化工		固化工		固化工	深層混合処理杭	[注入材料、長さ(注入長)、長さ(土被長)]	本	本										
					敷砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>										

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要				
		基礎工		基礎盛砂工		敷砂均し		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
						盛砂	[砂規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>						
						盛砂均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>						
						洗掘防止	洗掘防止	[材質、形状、寸法]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
						基礎捨石工	基礎捨石	[石材規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
							捨石本均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
							捨石荒均し	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
						袋詰コンクリート工	袋詰コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						基礎ブロック工	基礎ブロック製作	[形状、寸法]	個	個					
							基礎ブロック据付	[形状、寸法]	個	個					
						水中コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>					
							漏えい防止	[厚さ規格]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>					
							水中コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						水中不分離性コンクリート工	型枠	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>					
							水中不分離性コンクリート	[コンクリート規格]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
						付属工				係船柱工	係船柱	[構造、規格]	基	基	
										防舷材工	防舷材	[防舷材規格]	基	基	
										車止・縁金物工	車止	[材質、形状、寸法]	m	m	
縁金物	[材質、形状、寸法]	m	m												
防食工	電気防食	[陽極規格]	個	個											
	FRPモルタルライニング	[径、長さ、厚さ]	本	本	*1										
	ペトロラタムライニング	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1										
	コンクリート被覆	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1										
防食塗装	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1											
付属設備工	係船環	[ ]	個	個	*1										
土工				掘削工	土砂掘削	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>							
				盛土工	土砂盛土	[流用土、発生土、採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>							

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算単位	工事数量総 括表単位	摘要																	
		維持補修工	維持塗装工			係船柱塗装	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>																		
						車止塗装	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>																		
						縁金物塗装	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>																		
			防食工					電気防食	[ ]	[陽極規格]	個	個																
								FRPモルタルライニング	[ ]	[径、長さ、厚さ]	本	本																
								ペトロラタムライニング	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>																
								コンクリート被覆	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1															
								防食塗装	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1															
			鋼材補修工					鋼板溶接	[ ]	[ ]	m	m	*1															
								コンクリート被覆	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1															
			コンクリート補修工					ひびわれ補修	[ ]	[ ]	m or m <sup>3</sup>	m or m <sup>3</sup>	*1															
								断面修復	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1															
								ライニング	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1															
			構造物撤去工						コンクリート取壊し	[ ]	[構造物区分]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>															
									撤去工										水中コンクリート撤去	[ ]	[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	*1				
鋼矢板等切断撤去	[ ]	[ ]																	枚 or 本	枚 or 本	*1							
腹起・タイ材撤去	[ ]	[ ]																	m・組	m・組	*1							
舗装版撤去	[ ]	[ ]																	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	*1							
石材撤去	[ ]	[形状区分]																	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>								
ケーソン撤去	[ ]	[ ]																	函	函	*1							
ブロック撤去	[ ]	[ブロック規格]																	個	個								
鋼矢板・H形鋼杭引抜き撤去	[ ]	[鋼矢板等型式、引抜長]																	枚 or 本	枚 or 本								
仮設工																												仮設鋼矢板工
			仮設鋼管杭・鋼管矢板工											先行掘削	[ ]	[ ]	本	本										
														仮設鋼管杭・鋼管矢板	[ ]	[鋼杭等型式、打設長]	本	本										
			仮設道路工	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	m <sup>2</sup>	式 or m <sup>2</sup>																			
			仮囲い工	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	式	式	*1																		
			仮橋工	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	式	式	*1																		
			仮棧橋工	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	式	式	*1																		

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工 種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種 別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細 別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規 格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘 要			
		雑工		現場鋼材溶接工		現場鋼材溶接		[ ]	m	式 or m				
								被覆溶接(水中)				[ ]	m	式 or m
								スタッド溶接(水中)				[ ]	本	本
												[径、長さ]		
				現場鋼材切断工		現場鋼材切断		[ ]	m	式 or m				
				その他雑工		清掃		[ ]	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
			削孔			[ ]		孔				孔		
				設備工		機械設備		[ ]	式	式	*1			
			用水設備			[ ]		式				式	*1	

共通仮設(全工種共通の体系)

平成16年度版港湾工事工種体系ツリー

[レベル0 事業区分:海岸整備] 養浜

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	箇所名・ 工法名等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量総 括表用単位	摘要		
養浜		土工		掘削工		土砂掘削		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				盛土工		土砂盛土		[流用土、発生土、 採取土、購入土]	m <sup>3</sup>	式 or m <sup>3</sup>			
		土捨工		排砂管設備工		排砂管設備		[排送管径、設置高さ]	m	式 or m			
				土運船運搬工		土運船運搬		[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
				揚土土捨工		バージアンローダ揚土				[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						空気圧送揚土				[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
						リクレーマ揚土				[ ]		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>
バックホウ揚土						[ ]	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>					
共通仮設(全工種共通の体系)													

レベル1 工事区分	工区名・ 構造物名	レベル2 工種	箇所名・ 工法名等	レベル3 種別	箇所名・ 工法名等	レベル4 細別	工法名 等	レベル5 規格	積算用単位	工事数量 総括表用単位	摘要		
共通仮設		共通仮設費		回航・えい航費		回航		[ ]	回	式 or 回			
						えい航		[ ]	回	式 or 回			
						運搬費		建設機械器具等運搬	[ ]	台		式 or 台	
									仮設材等運搬	[ ]		t	式 or t
						準備費		準備	[ ]	式		式 *1	
						事業損失防止施設費		水質汚濁防止膜	[ ]	式		式	
									水質汚濁防止枠	[ ]		式	式
									濁水処理	[ ]		式	式 *1
									振動・騒音対策	[ ]		式	式 *1
									大気汚染対策	[ ]		式	式 *1
									地盤沈下・地下対策	[ ]		式	式 *1
									構造物損傷対策	[ ]		式	式 *1
						調査測定		[ ]	式	式 *1			
						安全費		標識	[ ]	人日		式 or 人日	
									安全対策	[ ]		人日	式 or 人日
									探査	[ ]		人日	式 or 人日
									高圧作業傷害予防	[ ]		式	式 *1
						役務費		借上げ料等	[ ]	式		式	
						技術管理費		技術管理	[ ]	式		式 *1	
						水雷・傷害等保険料		水雷保険料	[ ]	式		式	
傷害保険料	[ ]	式	式										
動産総合保険料	[ ]	式	式 *1										
営繕費	営繕	[ ]	式	式 *1									
イメージアップ経費	イメージアップ経費	[ ]	式	式									
	共通仮設費(率計上)	共通仮設費(率計上)	[ ]	式	式								
	イメージアップ経費(率計上)	イメージアップ経費(率計上)	[ ]	式	式								

**資料 - 3**  
**空港土木工事の工種分類**

工事区分 (レベル1)	工 種 (レベル2)	種 別 (レベル3)	細 別 (レベル4)	摘 要	
用地造成	工場製作工	門扉製作工	製作加工		
		プラスチック製作工	製作加工		
	工場製品輸送工	輸送工	輸送		
			小運搬		
	空港土工	掘削工	土砂掘削		
			軟岩掘削		
			硬岩掘削		
		路体盛土工	流用土路体		
			流用土路体 (岩石)		
			発生土路体		
			採取土路体 (土取場)		
		路床盛土工	流用土路床		
			発生土路床		
		法面整形工	法面整形 (掘削部)		
	法面整形 (盛土部)				
	地盤改良工	作業残土処理工	(作業残土処理)		
		路床安定処理工	安定処理		
		置換工	置換		
		サントマット工	サントマット		
			安定シート		
		パーカルトレーン工	サントレーン		
			袋詰式サントレーン		
			パーパートレーン		
		グラベルトレーン			
	締固め改良工	サントコンパクションパイル			
	固結工	粉体噴射攪拌			
		スラリー(セメントミルク)攪拌			
高圧噴射攪拌					
生石灰パイル					
薬液注入					
法面工	植生工	種子吹付			
		客土吹付			
		厚層基材吹付			
		植生ネット			
		種子帯			
		張芝			
		筋芝			
		市松芝			
		植生穴			
	法面吹付工	モルタル吹付			
		コンクリート吹付			
	法粹工	現場打法粹			
		プレキャスト法粹			
		現場吹付法粹			
	アンカー工	アンカー			
		アンカー足場			
鉄筋挿入					

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要	
	擁壁工	かご工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 足場</li> <li>└ じゃかご</li> <li>└ ふとんかご</li> </ul>		
		P C法枠工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ プレキャストコンクリート板</li> <li>└ アンカー</li> <li>└ アンカー足場</li> </ul>		
		リップラップ工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ リップラップ</li> </ul>		
		作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ (床掘り)</li> <li>└ (埋戻し)</li> </ul>		
		既製杭工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 既製コンクリート杭</li> <li>└ 鋼管杭</li> <li>└ H形鋼杭</li> <li>└ カットオフ</li> <li>└ 搬運搬処理</li> </ul>		
		場所打杭工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 場所打杭</li> <li>└ 杭土処理</li> <li>└ 搬運搬処理</li> <li>└ 泥水処理</li> </ul>		
		現場打擁壁工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> <li>└ 足場</li> <li>└ 目地材</li> <li>└ 止水板</li> <li>└ 水抜きパイプ</li> <li>└ 吸出し防止材</li> </ul>		
		プレキャスト擁壁工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ プレキャストL型擁壁</li> <li>└ プレキャスト逆T型擁壁</li> <li>└ 鉄止めブロック</li> </ul>		
		補強土壁工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 補強土壁基礎</li> <li>└ 補強土壁</li> </ul>		
		矢板工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 鋼矢板</li> <li>└ 鋼管矢板</li> <li>└ コンクリート矢板</li> </ul>		
		井桁ブロック工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 井桁ブロック基礎</li> <li>└ 井桁ブロック</li> </ul>		
		小型擁壁工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 現場打小型擁壁</li> </ul>		
		石・ブロック積(張)工	作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ (床掘り)</li> <li>└ (埋戻し)</li> </ul>	
			コンクリートブロック工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ コンクリートブロック基礎</li> <li>└ コンクリートブロック積み</li> <li>└ コンクリートブロック張り</li> <li>└ 天端コンクリート</li> </ul>	
	緑化ブロック工		<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 緑化ブロック基礎</li> <li>└ 緑化ブロック積み</li> <li>└ ブロック植栽</li> <li>└ 天端コンクリート</li> </ul>		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
	カーポート工	石積(張)工	石積(張)基礎 石積み 石張り 天端コンクリート	
		作業土工	(床掘り)	
			(埋戻し)	
		既製杭工	既製コンクリート杭	
			鋼管杭	
			H形鋼杭	
			カットオフ	
		場所打杭工	敷運搬処理	
			場所打杭	
			杭土処理	
			敷運搬処理	
		現場打カーポート工	泥水処理	
			基礎材	
			均しコンクリート	
			コンクリート	
鉄筋				
型枠				
支保				
足場				
目地材				
防水				
止水板				
水抜きパイプ				
プレキャストカーポート工	プレキャストボックス			
	プレキャストパイプ			
小型水路工	作業土工	(床掘り)		
		(埋戻し)		
	開渠工及び側溝工	プレキャストU型側溝		
		コルゲートフラユーム		
		自由勾配側溝		
		皿型排水溝		
		素掘排水溝		
	側溝蓋			
	管渠工	管渠		
	吐出し口工	吐出し口		
	集水桝・マンホール工	集水桝		
		マンホール		
	地下排水工	蓋		
		地下排水		
	現場打(組立)水路工	現場打水路		
側溝蓋				
柵渠				
緑地工	植生工	種子吹付		
		張芝		
		筋芝		
		播種		
		植生盤		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
		植栽工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 保護ネット</li> <li>└ 植樹帯盛土</li> <li>└ 植樹</li> <li>└ 移植</li> <li>└ 支柱</li> <li>└ 樹名板</li> </ul>	
	消防水利施設工	作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ (床掘り)</li> <li>└ (埋戻し)</li> </ul>	
		現場打貯水槽工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> <li>└ 支保</li> <li>└ 足場</li> <li>└ 蓋</li> </ul>	
		消火訓練ピット工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> <li>└ 目地材</li> <li>└ 止水板</li> </ul>	
		給水管敷設工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 給水管</li> <li>└ 弁類</li> <li>└ 埋設標</li> <li>└ 埋設シート</li> </ul>	
	付帯施設工	飛行場名標識工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> <li>└ 目地材</li> <li>└ コンクリート面塗装</li> </ul>	
		柵工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 木柵</li> <li>└ 鋼製フェンス</li> <li>└ FRPフェンス</li> <li>└ 門扉</li> </ul>	
		用地境界杭工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 用地境界杭</li> </ul>	
	プラスチック工	作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ (床掘り)</li> <li>└ (埋戻し)</li> </ul>	
		プラスチック基礎工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> <li>└ 支柱アンカーボルト</li> </ul>	
		プラスチック設置工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ プラスチック</li> </ul>	
		塗装工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 素地調整</li> <li>└ 前処理塗装</li> </ul>	

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
	ケーブル外工	作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>下塗</li> <li>中塗</li> <li>上塗</li> <li>(床掘り)</li> <li>(埋戻し)</li> </ul>	
		管路工	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋設管路</li> <li>埋設シート</li> <li>接地線</li> </ul>	
	構造物撤去工	マンホール工	マンホール	
		マンホール工	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎材</li> <li>均しコンクリート</li> <li>コンクリート</li> <li>鉄筋</li> <li>型枠</li> <li>蓋</li> </ul>	
	仮設工	作業土工	<ul style="list-style-type: none"> <li>(床掘り)</li> <li>(埋戻し)</li> </ul>	
		構造物取壊し工	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンクリート構造物取壊し</li> <li>石積み取壊し</li> <li>コンクリートはつり</li> <li>吹付法面取壊し</li> <li>殻運搬処理</li> <li>発生材運搬</li> <li>発生材処理</li> </ul>	
	仮設工	舗装取壊し工	<ul style="list-style-type: none"> <li>舗装版切断</li> <li>舗装版取壊し</li> <li>路面切削</li> <li>殻運搬処理</li> </ul>	
		施設撤去工	<ul style="list-style-type: none"> <li>側溝・街渠撤去</li> <li>集水枿・マンホール撤去</li> <li>柵撤去</li> <li>標識板撤去</li> <li>標識柱撤去</li> <li>ブロック撤去</li> <li>植栽撤去</li> <li>照明柱撤去</li> <li>ケーブル配管撤去</li> <li>発生材運搬</li> </ul>	
		全工種共通の体系 (仮設工参照)		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要			
基本施設舗装	工場製作工	PCプレキャスト舗装版製作工	製作加工				
		工場製品輸送工	輸送工	輸送 小運搬			
	空港土工	掘削工		土砂掘削 軟岩掘削 硬岩掘削			
			路体盛土工		流用土路体 流用土路体(岩石) 発生土路体 採取土路体(土取場) 購入土路体		
				路床盛土工		流用土路床 発生土路床 採取土路床(土取場) 購入土路床	
		作業残土処理工			(作業残土処理)		
		空港舗装工			舗装準備工	路床整形	
			無筋コンクリート舗装工			下層路盤 上層路盤 プライムコート アスファルト中間層 路盤紙 コンクリート舗装 膨張目地 収縮目地 施工目地 削孔	
				PC舗装工		下層路盤 上層路盤 路盤紙 コンクリート舗装 PC鋼材 PC緊張 伸縮目地 施工目地 リフトアップ用金具	
	PCプレキャスト舗装工					下層路盤 上層路盤 路盤紙 PC版敷設 PC版段差調整 PC版結合 PC鋼棒 PC鋼材 PC緊張 伸縮目地 裏込めグラウト 目地グラウト 跡埋めモルタル	

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
		連続鉄筋コンクリート舗装工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 削孔</li> <li>└ 下層路盤</li> <li>└ 上層路盤</li> <li>└ プライムコート</li> <li>└ アスファルト中間層</li> <li>└ 路盤紙</li> <li>└ コンクリート舗装</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 膨張目地</li> <li>└ 施工目地</li> </ul>	
		アスファルト舗装工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 下層路盤</li> <li>└ 上層路盤</li> <li>└ プライムコート</li> <li>└ タックコート</li> <li>└ 基層</li> <li>└ 表層</li> </ul>	
		半たわみ性舗装工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 下層路盤</li> <li>└ 上層路盤</li> <li>└ プライムコート</li> <li>└ タックコート</li> <li>└ 基層</li> <li>└ 表層</li> <li>└ 浸透性セメントミルク</li> </ul>	
		ブロック舗装工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 下層路盤</li> <li>└ 上層路盤</li> <li>└ ブロック舗装</li> </ul>	
		補強工	└ 構造物周辺補強	
		グルーピング工	└ グルーピング	
		路床排水工	└ 路床排水	
	飛行場標識工	マーキング工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ マーキング</li> <li>└ 仮マーキング</li> <li>└ マーキング消去</li> </ul>	
	付帯施設工	タイグウソング・アスリング工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ タイグウソング</li> <li>└ アスリング</li> </ul>	
		照明柱基礎工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 既製コンクリート杭</li> <li>└ 鋼管杭</li> <li>└ カットオフ</li> <li>└ 殻運搬処理</li> <li>└ 基礎材</li> <li>└ 均しコンクリート</li> <li>└ コンクリート</li> <li>└ 鉄筋</li> <li>└ 型枠</li> </ul>	
	舗装撤去工	舗装取壊し工	<ul style="list-style-type: none"> <li>└ 舗装版切断</li> <li>└ 舗装版取壊し</li> <li>└ 路面切削</li> <li>└ 殻運搬処理</li> </ul>	
	仮設工	全工種共通の体系 (仮設工参照)		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要			
舗装	工場製作工	大型標識柱製作工	製作加工				
	工場製品輸送工	輸送工	輸送 小運搬				
	道路土工	掘削工		土砂掘削 軟岩掘削 硬岩掘削			
			路体盛土工	流用土路体 発生土路体 採取土路体 (土取場) 購入土路体			
			路床盛土工	流用土路床 発生土路床 採取土路床 (土取場) 購入土路床			
			作業残土処理工	..... (作業残土処理)			
		舗装工	舗装準備工		不陸整正 調整コンクリート		
			アスファルト舗装工		下層路盤 上層路盤 基層 表層		
				半たわみ性舗装工		下層路盤 上層路盤 基層 表層 浸透性セメントミルク	
	排水性舗装工					下層路盤 上層路盤 基層 表層	
					グーアスファルト舗装工		基層 表層
			コンクリート舗装工				下層路盤 上層路盤 コンクリート舗装 転圧コンクリート舗装 縦目地 横目地
	薄層カー舗装工				下層路盤 上層路盤 薄層カー舗装		
				ブロック舗装工		下層路盤 上層路盤 ブロック舗装	
					路床排水工		路床排水
	路面排水工		側溝工		L型側溝 管(函)渠型側溝 プレキャストU型側溝 側溝蓋		
				管渠工	管渠		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
		街渠樹・マンホール工	街渠樹 マンホール 蓋	
		排水性舗装用路肩排水工	透水性樹脂コンクリート 排水管	
	防護柵工	路側防護柵工	カーブレール カーブケーブル カーブパイプ	
	道路標識工	小型標識工	路側標識 標識板	
		大型標識工	標識基礎 片持標識柱 門型標識柱 標識板 着雪防止板	
	道路付属施設工	区画線工	熔融式区画線 ペイント式区画線 高視認性区画線 仮区画線 区画線消去	
		縁石工	歩車道境界ブロック 地先境界ブロック 植樹ブロック アスカブ	
		道路植栽工	植樹帯盛土 植樹 移植 地被類植付 支柱 樹名板	
		道路付属物工	視線誘導標 自発光式視線誘導標	
		踏掛版工	床掘り 埋戻し コンクリート 型枠 鉄筋 縦目地 横目地 ラハッシュ 目地材 アンカーボルト	
		ケーブル配管工	ケーブル配管 ハンドホール	
		照明工	照明柱基礎 照明柱	
	舗装撤去工	舗装取壊し工	舗装版切断 舗装版取壊し 路面切削 殻運搬処理	
	仮設工	全工種共通の体系 (仮設工参照)		

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
全工種共通	仮設工	工事用道路工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(工事用道路盛土)</li> <li>.....(法面整形(盛土部))</li> <li>.....(安定処理)</li> <li>.....(工事用道路排土敷均し)</li> <li>.....(敷砂利)</li> <li>.....(敷鉄板)</li> <li>.....(敷鉄板賃料等)</li> <li>.....(仮覆工板)</li> <li>.....(仮設舗装)</li> <li>.....(安定シート)</li> <li>.....(工事用道路補修)</li> <li>.....(土のう)</li> <li>.....(殻運搬処理)</li> </ul>	
		仮橋・作業構台工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(床掘り)</li> <li>.....(埋戻し)</li> <li>.....(仮橋コンクリート基礎)</li> <li>.....(橋脚)</li> <li>.....(橋脚賃料等)</li> <li>.....(仮橋上部)</li> <li>.....(仮橋上部賃料等)</li> <li>.....(覆工板)</li> <li>.....(覆工板賃料等)</li> <li>.....(仮設高欄)</li> <li>.....(殻運搬処理)</li> <li>.....(鋼管杭)</li> <li>.....(防舷材)</li> </ul>	
		路面覆工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(覆工鋼材)</li> <li>.....(覆工鋼材賃料等)</li> <li>.....(覆工板)</li> <li>.....(覆工板賃料等)</li> <li>.....(覆工鉄板)</li> <li>.....(覆工鉄板賃料等)</li> <li>.....(覆工板日々取付取り外し)</li> </ul>	
		土留・仮締切工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(溝掘り)</li> <li>.....(仮設鋼矢板)</li> <li>.....(仮設鋼矢板賃料等)</li> <li>.....(仮設広幅鋼矢板)</li> <li>.....(仮設広幅鋼矢板賃料等)</li> <li>.....(仮設軽量鋼矢板)</li> <li>.....(仮設軽量鋼矢板賃料等)</li> <li>.....(鋼管矢板)</li> <li>.....(仮設H鋼杭)</li> <li>.....(仮設H鋼賃料等)</li> <li>.....(アンカー)</li> <li>.....(仮設タイロッド・腹起し)</li> <li>.....(タイロッド・腹起し賃料等)</li> <li>.....(切梁・腹起し)</li> <li>.....(切梁・腹起し賃料等)</li> <li>.....(横矢板)</li> <li>.....(簡易土留)</li> <li>.....(盛替梁)</li> <li>.....(じゃかご(仮設))</li> <li>.....(ふとんかご(仮設))</li> <li>.....(連節ブロック張り(仮設))</li> </ul>	

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
			<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(土のう)</li> <li>.....(締切盛土)</li> <li>.....(法面整形(盛土部))</li> <li>.....(板柵)</li> <li>.....(止水シート)</li> <li>.....(泥土処理)</li> <li>.....(中詰盛土)</li> <li>.....(殻運搬処理)</li> </ul>	
		水替工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(ポンプ排水)</li> <li>.....(水替とい)</li> </ul>	
		地下水位低下工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(ウェル・イント)</li> <li>.....(ティーフ・ウェル)</li> </ul>	
		地中連続壁工(壁式)	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(作業床)</li> <li>.....(カイト・ウォール)</li> <li>.....(連壁掘削)</li> <li>.....(連壁鉄筋)</li> <li>.....(連壁継手)</li> <li>.....(連壁コンクリート)</li> <li>.....(フランク・機械組立解体)</li> <li>.....(アンカー)</li> <li>.....(切梁・腹起し)</li> <li>.....(切梁・腹起し資料等)</li> <li>.....(廃液処理)</li> <li>.....(泥土処理)</li> <li>.....(殻運搬処理)</li> </ul>	
		地中連続壁工(柱列式)	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(作業床)</li> <li>.....(カイト・トレンチ)</li> <li>.....(柱列杭)</li> <li>.....(フランク・機械組立解体)</li> <li>.....(アンカー)</li> <li>.....(切梁・腹起し)</li> <li>.....(切梁・腹起し資料等)</li> <li>.....(泥土処理)</li> <li>.....(殻運搬処理)</li> </ul>	
		仮水路工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(ヒュム管)</li> <li>.....(コルク・トハ・イフ)</li> <li>.....(塩ビ管)</li> <li>.....(吸出し防止材)</li> <li>.....(素掘側溝)</li> <li>.....(板柵水路)</li> <li>.....(仮設鋼矢板水路)</li> <li>.....(仮設鋼矢板水路資料等)</li> <li>.....(仮設軽量鋼矢板水路)</li> <li>.....(仮設軽量鋼矢板水路資料等)</li> <li>.....(土のう)</li> </ul>	
		残土受入れ施設工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(法留柵)</li> <li>.....(土のう)</li> <li>.....(コンクリートブロック積み)</li> <li>.....(プレキャストI型擁壁)</li> <li>.....(プレキャスト逆T型擁壁)</li> </ul>	
		作業ヤード整備工	<ul style="list-style-type: none"> <li>.....(ヤード造成)</li> <li>.....(敷砂利)</li> </ul>	

工事区分 (レベル1)	工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	摘要
		電力設備工	(受電設備) (配電設備) (電動機設備) (照明設備)	
		用水設備工	(用水設備) (塩ビ管)	
		コンクリート製造設備工	(コンクリートポンプ設備) (ケーブルクレーン設備)	
		共同溝仮設備工	(仮階段)	
		防塵対策工	(仮設舗装) (タイヤ洗浄装置) (路面清掃) (散水)	
		汚濁防止工	(汚濁防止フェンス) (濁水処理設備)	
		防護施設工	(発破防護柵) (発破防護柵資料等) (仮囲い) (立入防止柵)	
		除雪工	(現場内除雪A) (現場内除雪B)	
		法面吹付工	(仮設用E10吹付)	
		支給品運搬工	(支給品運搬)	

(レベル1) 工事区分	工区名・ 構造物名	(レベル2) 工種	箇所名・ 工法名等	(レベル3) 種別	箇所名・ 工法名等	(レベル4) 細別	箇所名・ 工法名等	摘要	
共通仮設		共通仮設費		運搬費		建設機械運搬費			
						重建設機械分解組立費			
						仮設材運搬費			
						準備費			処分費
						事業損失防止施設費			家屋調査費
									騒音調査費
									振動調査費
									沈下観測費
									傾斜観測費
									水質調査費
									地下水観測費
						安全費			交通誘導員
									機械誘導員
									安全管理員
									高圧線防護施設費
役務費	夜間照明費								
	借地料								
	電力基本料金								
	電力設備工事負担金								
技術管理費	用水基本料金								
	土質試験費								
	地質試験費								
	軟弱地盤調査費								
	自主的施工による費用								
品質証明費	品質証明費								
	施工調査費								
管轄費	監督員詰所								
	火薬庫類								
イメージアップ経費	見学用マシ								
	見学路用疑似階段								
	見学者専用駐車場								
	敷石								
	インフォメーション施設								
	イメージアップ費(率計上)								
共通仮設費(率計上)			共通仮設費(率計上)						

**地方整備局（港湾空港関係）の事業における  
電子納品運用ガイドライン（案）**

2001年7月	初版発行
2002年3月	第2版発行
2003年3月	第3版発行
2004年3月	第4版発行
2005年3月	第5版発行

発 行 国土交通省 港湾局